

平成27年度

岡山県の環境大気概況

岡山県環境文化部環境管理課

目 次

I 環境大気の常時監視結果	1
1 概 況	1
2 二酸化硫黄 (SO ₂)	2
3 一酸化炭素 (CO)	4
4 浮遊粒子状物質 (SPM)	5
5 光化学オキシダント (O _x)	8
6 二酸化窒素 (NO ₂)	12
7 微小粒子状物質 (PM _{2.5})	15
8 非メタン炭化水素 (NMHC)	17
9 フッ化水素 (HF)	17
II 大気中アスベスト濃度の調査結果 (総繊維数濃度)	18
III 有害大気汚染物質の環境調査結果	20
IV ダイオキシン類環境調査結果	24
V 酸性雨の調査結果	26
VI 資 料	29

I 環境大気の常時監視結果

1 概況

岡山県では、大気汚染に係る環境基準^{*1}が定められている二酸化硫黄（SO₂）、一酸化炭素（CO）、浮遊粒子状物質（SPM）、光化学オキシダント（Ox）、二酸化窒素（NO₂）及び微小粒子状物質（PM2.5）の大気環境濃度等について、県南を中心に設置している69の環境大気測定局（平成28年3月31日現在）で測定している。

二酸化硫黄及び一酸化炭素の濃度については、規制の強化、発生源対策の実施などの様々な対策が講じられたことにより昭和40年代をピークに著しく低下し、二酸化硫黄の濃度は昭和60年頃から、一酸化炭素の濃度は昭和56年頃から横ばいで推移している。

また、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度は近年ゆるやかな低下傾向にある。

平成27年度における環境大気の測定結果の概要は次のとおりである。

※1 資料「1 大気汚染に係る環境基準等について」（P31）を参照のこと。

(1) 常時監視地点

岡山県の環境大気について、県、岡山市、倉敷市、玉野市及び備前市が協力して、一般環境大気測定局（以下「一般局」という。）56局、自動車排出ガス測定局（以下「自排局」という。）12局及び気象観測局1局の合計69の環境大気測定局で監視を行った。

(2) 常時監視結果の概要

平成27年度における大気汚染物質の環境基準達成状況は、表－1のとおりであった。

表－1 環境基準達成状況

大気汚染物質名	測定局数	達成局数 ⁽²⁾	達成率（％）
二酸化硫黄 [SO ₂]	44 (44)	44 (44)	100 (100)
一酸化炭素 [CO]	7 (8)	7 (8)	100 (100)
浮遊粒子状物質 [SPM]	52 ⁽³⁾ (53)	51 (53)	98 (100)
光化学オキシダント [Ox]	43 (43)	0 (0)	0 (0)
二酸化窒素 [NO ₂]	56 (56)	56 (56)	100 (100)
微小粒子状物質 [PM2.5]	19 ⁽⁴⁾ (19)	1 (0)	5 (0)

注) 1 () は平成26年度における局数又は達成率

2 光化学オキシダントは短期的評価で、それ以外は長期的評価で評価^{*2}している。

3 玉島局は、機器不良により年間の有効測定時間数(6,000時間)に満たないため、評価の対象とする測定局数に含まれない。

4 平成27年9月末から測定を開始した津山局及び新見局は、年間の有効測定日数(250日)に満たないため、評価の対象とする測定局数に含まれない。

※2 資料「2 測定結果又は調査結果の評価について」（P34）を参照のこと。

ア 二酸化硫黄については、全ての測定局で環境基準を達成した。

イ 一酸化炭素については、全ての測定局で環境基準を達成した。

ウ 浮遊粒子状物質については、1測定局を除き、環境基準を達成した。

エ 光化学オキシダントについては、全ての測定局で環境基準を達成しなかった。

オ 二酸化窒素については、全ての測定局で環境基準を達成した。

カ 微小粒子状物質については、1測定局で環境基準を達成した。

2 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄について、平成27年度は、一般局42局、自排局2局の計44局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した44局について、環境基準の達成状況は表－2のとおりであり、長期的評価では、平成27年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値は全ての測定局で環境基準に適合したが、1時間値は4測定局（広江局、呼松局、宇野津局、田の口局（いずれも倉敷市））で環境基準に適合しない時間が計5時間あった。

表－2 二酸化硫黄の環境基準の達成状況

① 長期的評価

区 分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
測定局	局 数	44局	44局	44局	44局	44局
	達成局数	44局	44局	44局	44局	44局
達成率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	99.6%	99.7%	99.7%	99.6%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るものである。

② 短期的評価

区 分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
日平均値が0.04ppmを超えた測定局数	0局	0局	0局	0局	0局
1時間値が0.1ppmを超えた測定局数	0局	2局	2局	2局	4局

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

(2) 濃度上位測定局

平成27年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表－3のとおりであり、年平均値、日平均値の年間2%除外値ともに呼松局（倉敷市）が最も高かった。

表－3 二酸化硫黄の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

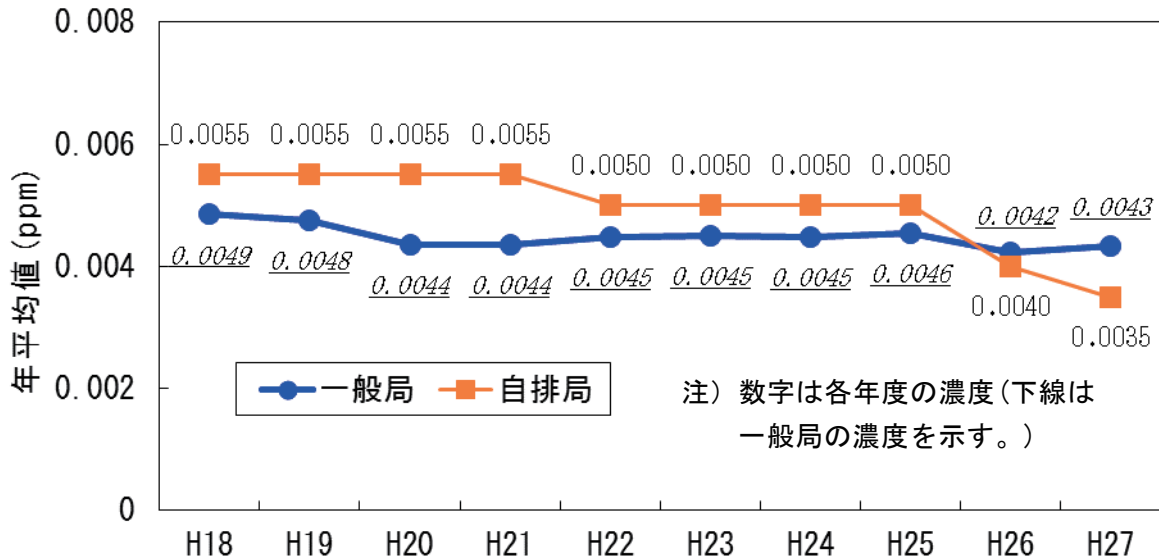
年 平 均 値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	呼松	0.008	倉敷市	呼松	0.021
倉敷市	塩生	0.007	倉敷市	広江	0.015
倉敷市	松江	0.006	倉敷市	監視センター	
倉敷市	児島		倉敷市	二福	0.014
倉敷市	監視センター		倉敷市	松江	
玉野市	向日比2丁目		倉敷市	塩生	
			倉敷市	田の口	

(3) 年平均値の経年変化

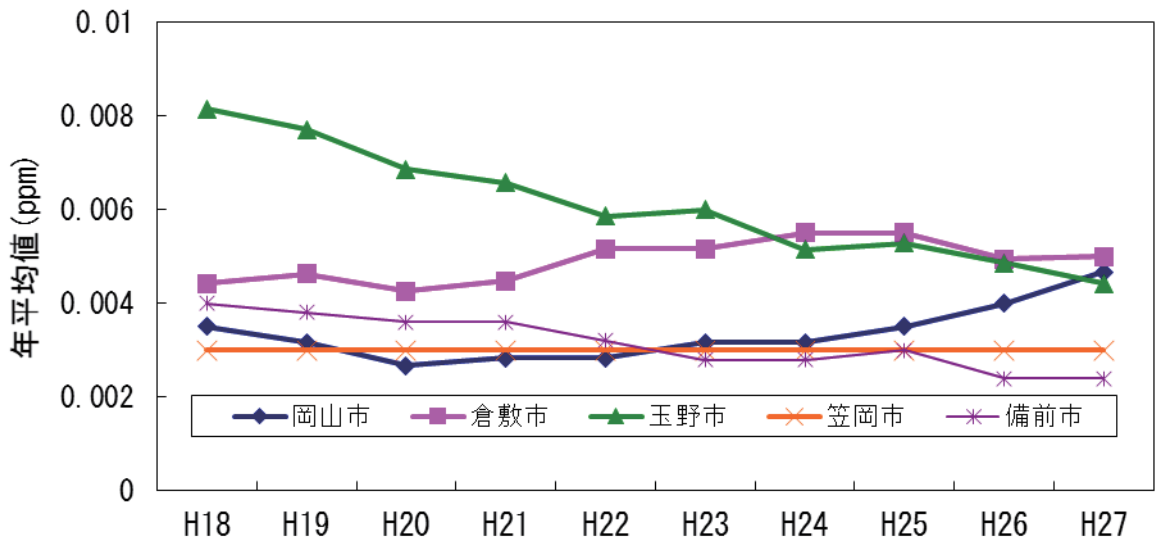
過去10年間（平成18～27年度）継続して測定している42局（一般局40局及び自排局2局）における年平均値の推移は図－1のとおりであり、ほぼ横ばいであった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図－2のとおりであり、多くの地域では横ばい又はわずかに減少している状況であるが、岡山市では近年やや増加している。

さらに、平成26年度から27年度までの2年間継続して測定を行っている44局（一般局42局及び自排局2局）の年平均値の増減状況は表－4のとおりである。



図－1 過去10年間における二酸化硫黄濃度の年平均値の推移



図－2 二酸化硫黄濃度の地域別年平均値の推移（一般局）

表－4 平成26～27年度継続測定局における年平均値の増減状況

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
0局	5局	32局	7局	0局

3 一酸化炭素 (CO)

一酸化炭素について、平成27年度は、一般局 1 局及び自排局 6 局の計 7 局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した 7 局について、環境基準の達成状況は表－5 のとおりであり、長期的評価では、平成27年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値、8 時間平均値ともに全ての測定局で環境基準に適合した。

表－5 一酸化炭素の環境基準の達成状況

①長期的評価

区 分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
測 定 局	局 数	8	8	8	8	7
	達成局数	8	8	8	8	7
達 成 率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

②短期的評価

区 分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
日平均値が10ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0
1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

(2) 濃度上位測定局

平成27年度の年平均値及び日平均値の年間 2 %除外値について、上位局は表－6 のとおりであり、年平均値は青江局（岡山市）、駅前局（倉敷市）、大高局（倉敷市）及び大磯局（笠岡市）が、日平均値の年間 2 %除外値は青江局（岡山市）及び駅前局（倉敷市）が最も高かった。

表－6 一酸化炭素の年平均値及び日平均値の年間 2 %除外値の上位局

年 平 均 値			日 平 均 値 の 年 間 2 % 除 外 値		
地 域	測 定 局	濃 度 (ppm)	地 域	測 定 局	濃 度 (ppm)
岡山市	青江	0.4	岡山市	青江	0.7
倉敷市	駅前		倉敷市	駅前	
倉敷市	大高		倉敷市	大高	0.6
笠岡市	大磯		笠岡市	大磯	

4 浮遊粒子状物質（SPM）

浮遊粒子状物質について、平成27年度は、一般局41局及び自排局11局の計52局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した52局について、環境基準の達成状況は表－7のとおりであり、長期的評価では、1測定局（松江局（倉敷市））を除き、環境基準を達成した。

また、短期的評価では、1時間値は3測定局（興除局（岡山市）、春日局（倉敷市）、長津局（早島町））で環境基準に適合しない時間が計6時間あり、日平均値は2測定局（松江局（倉敷市）、早島局（早島町））で環境基準に適合しない日が計3日あった。

表－7 浮遊粒子状物質の環境基準の達成状況

①長期的評価

区 分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
測 定 局	局 数	53	53	53	53	52
	達成局数	18	53	53	53	51
達 成 率	岡 山 県	34%	100%	100%	100%	98%
	全 国	69.2%	99.7%	99.7%	99.7%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るものである。

②短期的評価

区 分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた測定局数	48	0	3	1	2
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた測定局数	15	4	10	3	3
日平均値及び1時間値ともに達成した測定局数	4	49	42	49	47

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

(2) 濃度上位測定局

平成27年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表－8のとおりであり、年平均値、日平均値の年間2%除外値ともに、一般局では鶴海局（備前市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表－8 浮遊粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

①一般局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度(mg/m ³)	地 域	測定局	濃度(mg/m ³)
備前市	鶴海	0.034	備前市	鶴海	0.072
倉敷市	松江	0.026	岡山市	西大寺	0.070
玉野市	日比		倉敷市	松江	0.067
笠岡市	茂平	0.025	岡山市	江並	0.066
倉敷市	呼松	0.024	岡山市	興除	0.064
倉敷市	広江				
玉野市	渋川				
備前市	三石				

②自排局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度(mg/m ³)	地 域	測定局	濃度(mg/m ³)
早島町	長津	0.029	早島町	長津	0.062
笠岡市	大磯	0.026	倉敷市	庄	0.057
岡山市	青江	0.023	笠岡市	大磯	0.056
岡山市	南方	0.022	倉敷市	西坂	0.054
岡山市	西祖		岡山市	青江	0.053
倉敷市	西坂		岡山市	西祖	
玉野市	用吉		備前市	伊部	

(3) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成18～27年度）継続して測定している48局（一般局39局及び自排局9局）における年平均値の推移は図－3のとおりであり、わずかに減少している状況であった。

また、一般局における地域別の年平均値の推移は図－4のとおりであり、横ばい又はわずかに減少している状況であった。

さらに、平成26年度から27年度までの2年間連続して測定している52局の年平均値の増減状況は表－9のとおりである。

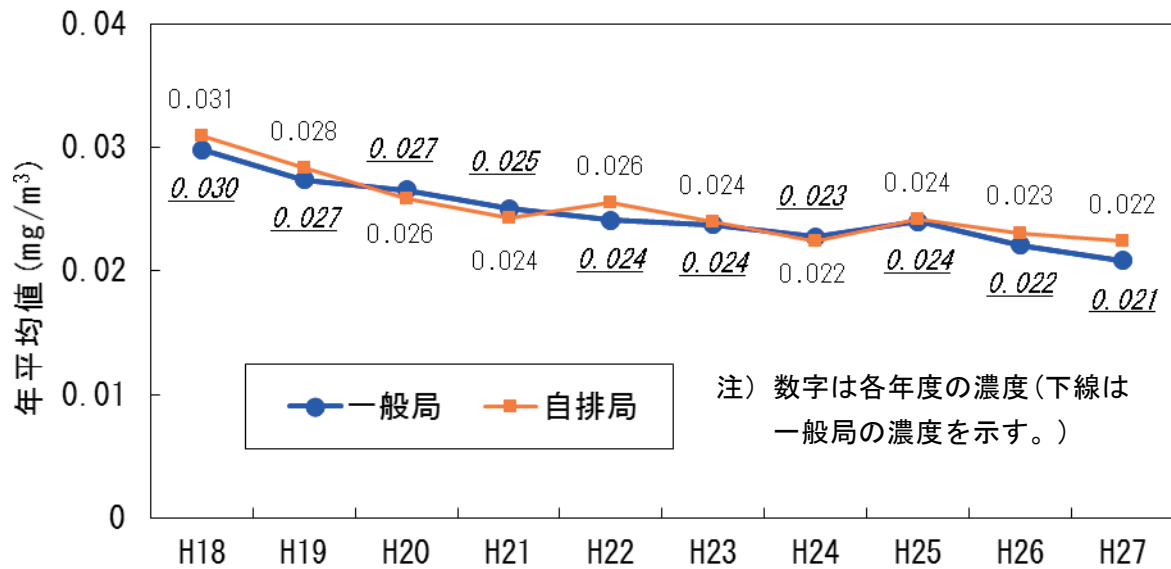


図-3 過去10年間における浮遊粒子状物質濃度の年平均値の推移

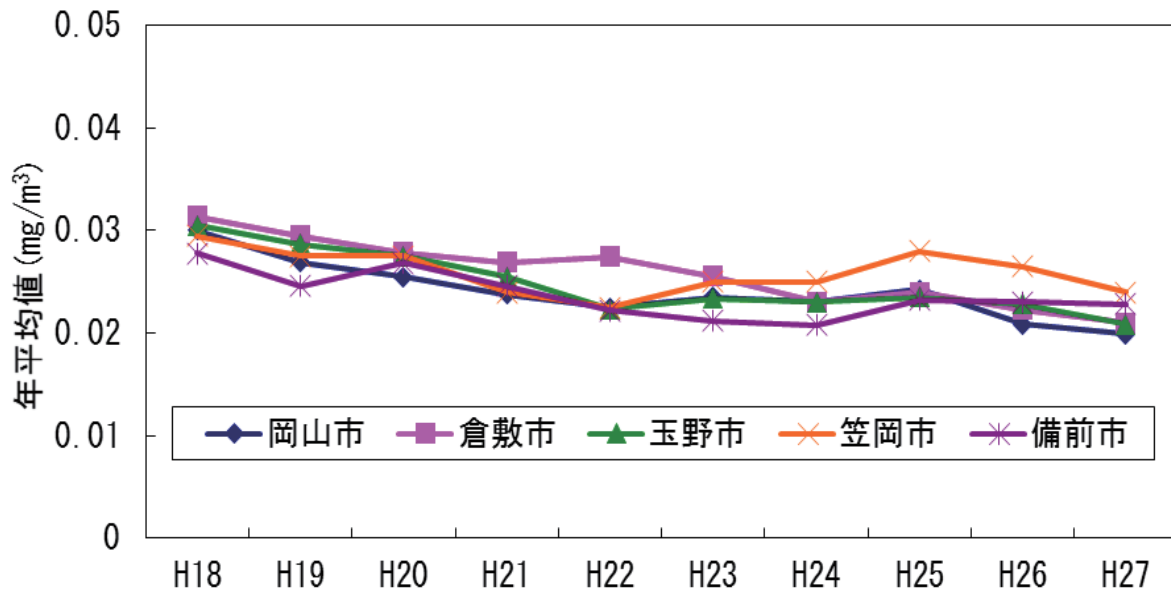


図-4 浮遊粒子状物質濃度の地域別年平均値の推移 (一般局)

表-9 平成26~27年度継続測定局における年平均値の推移

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.010mg/m³以上	0.009mg/m³以内		0.009mg/m³以内	0.010mg/m³以上
一般局	0局	2局	3局	36局	0局
自排局	0局	2局	3局	6局	0局

5 光化学オキシダント (Ox)

光化学オキシダントについて、平成27年度は、一般局39局及び自排局4局の計43局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した43局について、平成27年度も前年度に続いて全ての測定局で環境基準を達成しなかった。

一般局について、年間における昼間^{注)}の環境基準を達成していない(1時間値が0.06ppmを超過した)時間数(以下「非達成時間数」という。)を地域別に見ると、平均時間数は表-10のとおりである。また、一般局のうち、過去10年間(平成18~27年度)継続して測定している30局について、測定時間数に対する非達成時間数の割合の推移を地域別に見ると、図-5のとおりである。

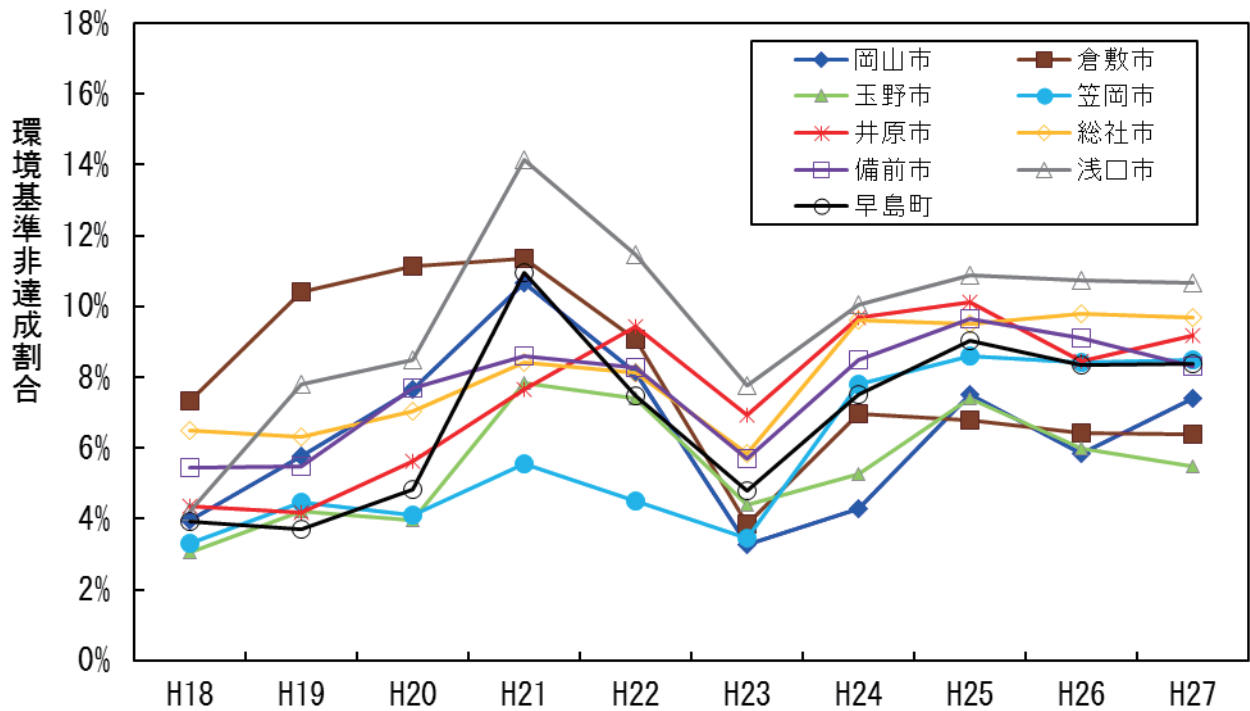
なお、地域別の1局当たりの非達成時間数は浅口市が最も多かった。

また、一般局のうち、非達成時間数の上位局は表-11のとおりであり、寄島局(浅口市)が622時間と最も多かった。

注) 昼間とは5時から20時までの時間帯をいう。したがって、1時間値は6時から20時まで得られる。

表-10 光化学オキシダントの昼間の地域別環境基準非達成時間数の平均(一般局)

地 域	非達成時間数の平均(時間数/局)
浅口市	576
吉備中央町	530
総社市	525
井原市	499
備前市	472
笠岡市	459
早島町	452
赤磐市	450
高梁市	443
岡山市	416
津山市	408
美作市	358
倉敷市	335
新見市	311
玉野市	298



図－5 光化学オキシダントの昼間の地域別環境基準非達成時間数の割合の推移（一般局）

（注）環境基準非達成割合

$$= \frac{\text{地域内の昼間の1時間値が}0.06\text{ppmを越えた延べ時間数} \times 100}{\text{地域内の昼間の延べ時間数}} \quad (\%)$$

表－11 光化学オキシダントの昼間の環境基準非達成時間数の上位局（一般局）

地域	測定局	時間数
浅口市	寄島	622
倉敷市	真備	539
吉備中央町	吉備高原	530
浅口市	金光	529
総社市	総社	525

(2) 高濃度出現状況

大気汚染防止法第23条の規定によるオキシダントの緊急時（注意報）の発令基準である1時間値が0.12ppm以上の地域別延時間数は表-12のとおりであった。

また、1時間値の最高値の上位局は表-13のとおりであり、郷内局（倉敷市）が0.170ppmと最も高かった。

表-12 光化学オキシダントの地域別の1時間値が0.12ppm以上の延時間数（一般局）
（単位：時間）

地 域	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
岡山市 (8)	0	0	21	2	11
倉敷市 (14)	1	0	0	0	11
津山市 (1)	0	0	0	1	0
玉野市 (2)	0	0	2	0	0
笠岡市 (1)	0	0	0	0	2
井原市 (1)	0	0	0	0	0
総社市 (1)	1	0	0	0	0
高梁市 (1)	0	0	0	0	0
新見市 (1)	0	0	0	0	0
備前市 (3)	0	9	1	0	14
赤磐市 (1)	0	3	5	0	4
美作市 (1)	0	0	0	0	0
浅口市 (2)	3	2	1	0	0
早島町 (1)	0	0	0	0	1
吉備中央町 (1)	0	0	0	2	3
合 計 (39)	5	14	30	5	46

注) 地域欄のカッコ内は測定局数

表-13 光化学オキシダントの1時間値の最高値の上位局（一般局）

地 域	測定局	濃度(ppm)
倉敷市	郷内	0.170
倉敷市	天城	0.169
吉備中央町	吉備高原	0.139
岡山市	西大寺	0.137
倉敷市	茶屋町	

(3) 光化学オキシダント情報及び注意報の発令状況

大気汚染防止法及び岡山県大気汚染緊急時対策実施要綱に基づく光化学オキシダント情報（1時間値が0.10ppm以上で継続が予想される場合等）及び注意報（1時間値が0.12ppm以上で継続が予想される場合）の地域別の発令状況は、表-14のとおりである。

平成27年度は、情報のみ60回（日数11日）及び注意報18回（日数9日）の計78回（日数20日）発令された。

表-14 オキシダント情報・注意報発令状況（回）

地域	23年度		24年度		25年度		26年度		27年度	
	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報	情報のみ	注意報
岡山市	0	0	0	0	3	5	0	1	4	2
倉敷市	3	1	7	1	5	3	2	1	7	2
津山市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玉野市	0	0	0	0	1	2	0	0	2	0
笠岡市	2	0	1	0	2	0	0	0	5	2
井原市	2	0	1	0	8	0	1	0	6	0
総社市	0	1	0	0	3	0	6	0	3	1
高梁市	0	0	1	0	6	0	4	0	1	0
新見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備前市	1	0	1	2	6	1	4	0	2	4
瀬戸内市	0	0	0	0	2	3	0	0	3	0
赤磐市	1	0	2	2	6	2	4	0	3	2
真庭市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美作市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
浅口市	1	2	2	2	8	0	1	0	8	1
和気町	1	0	2	2	6	2	4	0	3	2
早島町	0	0	3	0	5	0	1	0	6	1
里庄町	2	0	2	0	2	0	0	0	5	0
矢掛町	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
新庄村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鏡野町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
勝央町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
奈義町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
西粟倉村	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
久米南町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美咲町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉備中央町	0	0	2	0	5	0	6	0	1	1
合計	17	4	24	9	73	18	33	2	60	18
発令日数 （日）	4日	3日	7日	5日	14日	7日	9日	1日	11日	9日

6 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素について、平成27年度は、一般局44局及び自排局12局の計56局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した56局について、環境基準の達成状況は表-15のとおりであり、全ての測定局で環境基準を達成した。

また、環境基準のゾーン内（日平均値の年間98%値が0.04～0.06ppmの範囲）にある測定局は2局、ゾーン未満（日平均値の年間98%値が0.04ppm未満）にある測定局は54局であった。

これらのうち、環境基準のゾーン内にある測定局は、自排局の青江局（岡山市）及び長津局（早島町）であった。

表-15 二酸化窒素の環境基準の達成状況

区 分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
測定局	局 数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)
	達成局数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)
	ゾーン内局数	2 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)
達成率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

- 注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の局を除く。
 2 ()内は一般局に係るもので内数である。
 3 全国達成率は一般局に係るものである。

(2) 地域評価

昭和52年度において、環境基準のゾーン内にあると判定された地域の動向は、表-16のとおりであり、平成27年度も前年度に続いて両地域ともゾーン未満であった。

表-16 二酸化窒素の地域区分別の評価

(単位：ppm)

地 域	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
岡山市	0.027	0.030	0.029	0.027	0.025
倉敷市	0.029	0.034	0.034	0.032	0.030

- 注) 一般局における日平均値年間98%値の上位3局の平均値

(3) 濃度上位測定局

平成27年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-17のとおりであり、年平均値は、一般局では豊洲局（倉敷市）及び監視センター局（倉敷市）が、自排局では青江局（岡山市）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では監視センター局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表-17 二酸化窒素の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

① 一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	豊洲	0.016	倉敷市	監視センター	0.031
倉敷市	監視センター		倉敷市	豊洲	0.030
倉敷市	松江	0.015	倉敷市	塩生	0.028
倉敷市	塩生		倉敷市	松江	0.027
岡山市	出石	0.014	倉敷市	玉島	
			倉敷市	児島	

② 自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
岡山市	青江	0.025	早島町	長津	0.042
早島町	長津	0.024	岡山市	青江	0.040
備前市	伊部	0.020	備前市	伊部	0.034
倉敷市	駅前	0.017	岡山市	西祖	0.030
岡山市	西祖	0.015	倉敷市	駅前	0.029
倉敷市	大高		倉敷市	大高	
倉敷市	西坂		倉敷市	西坂	
笠岡市	大磯				

(4) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成18～27年度）継続して測定している49局（一般局39局及び自排局10局）における年平均値の推移は図-6のとおりであり、減少傾向が継続している状況であった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図-7のとおりであり、減少傾向が継続している状況であった。

さらに、平成26年度から27年度までの2年間継続して測定している56局の年平均値の増減状況は表-18のとおりである。

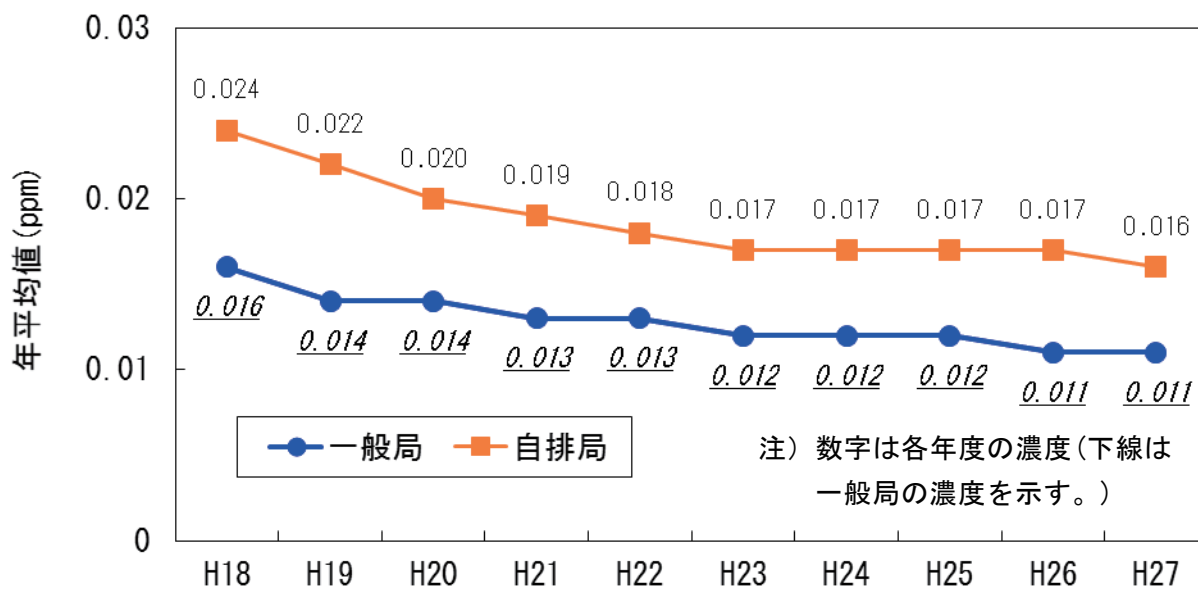


図-6 過去10年間における二酸化窒素濃度の年平均値の推移

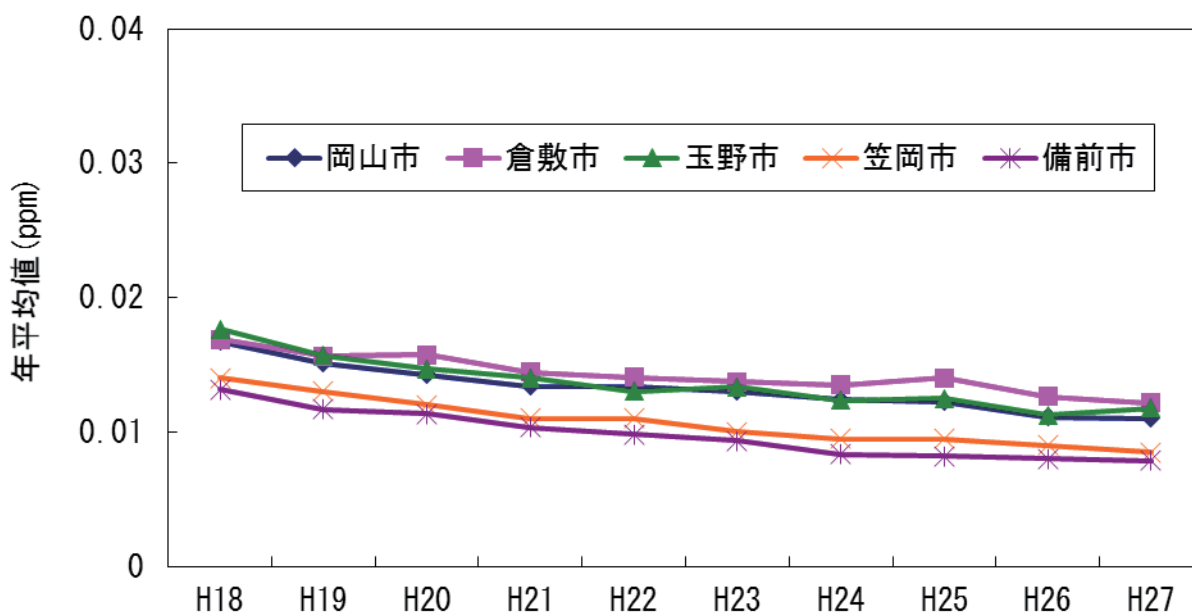


図-7 二酸化窒素濃度の地域別年平均値の推移 (一般局)

表-18 平成26~27年度継続測定局における年平均値の推移

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
一般局	0局	4局	24局	16局	0局
自排局	0局	0局	5局	7局	0局

7 微小粒子状物質 (PM2.5)

微小粒子状物質について、平成27年度は、一般局15局及び自排局4局の計19局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した19局について、環境基準の達成状況は表-19のとおりであり、1測定局（真備局（倉敷市））で環境基準を達成した。

また、長期基準（年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を達成した測定局は7局、短期基準（日平均値の年間98%値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を達成した測定局は1局であった。

表-19 微小粒子状物質の環境基準達成状況

区 分		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
測定局	局 数	4	9	13	19	19
	達成局数	0	0	0	1	1
	長期基準達成局数	0	0	0	1	7
	短期基準達成局数	0	0	0	6	1
達成率	岡 山 県	0%	0%	0%	5.3%	5.3%
	全 国	27.6%	43.3%	16.1%	37.8%	—

- 注) 1 年間測定日数が250日未満の局を除く。
 2 全国達成率は一般局に係るものである。
 3 長期基準と短期基準の両基準を達成した場合に環境基準を達成したと評価する。

(2) 濃度上位測定局

平成27年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-20のとおりであり、年平均値、日平均値の年間98%値ともに、一般局では塩生局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表-20 微小粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

①一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
倉敷市	塩生	22.6	倉敷市	塩生	48.0
倉敷市	児島	21.1	倉敷市	松江	46.4
倉敷市	松江	20.8	倉敷市	児島	45.2
笠岡市	茂平	17.7	倉敷市	玉島	41.9
倉敷市	玉島	17.5	岡山市	江並	41.0

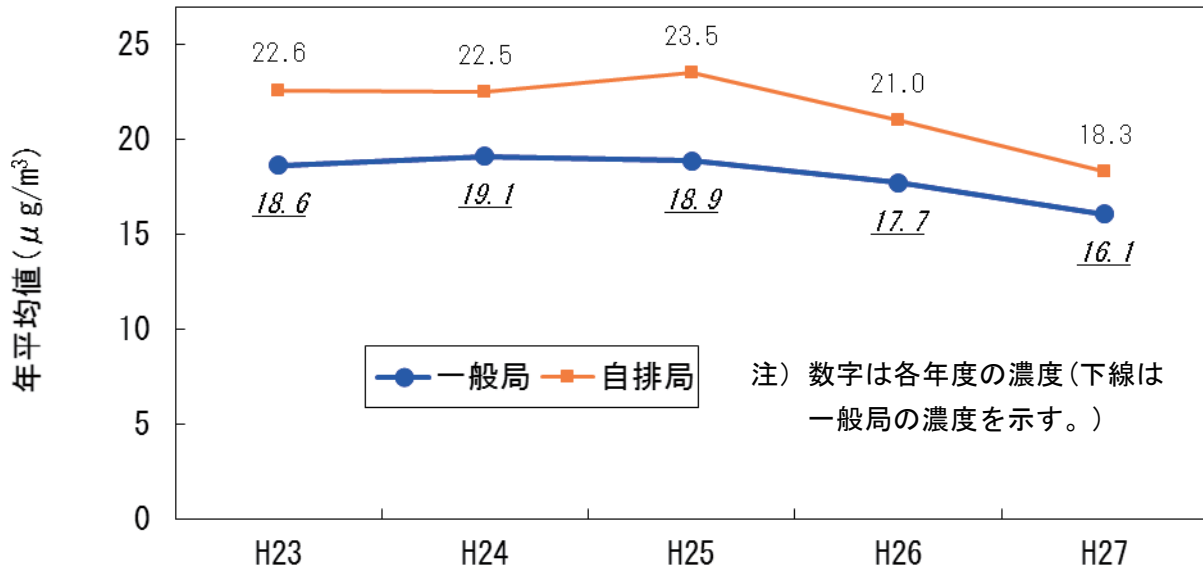
②自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
早島町	長津	18.3	早島町	長津	42.1
倉敷市	大高	16.9	倉敷市	大高	39.2
岡山市	南方	14.7	倉敷市	庄	36.6

(3) 年平均値の経年変化

過去5年間（平成23～27年度）継続して測定している4局（一般局3局及び自排局1局）における年平均値の推移は図－8のとおりであり、わずかに減少している状況であった。

また、平成26年度から27年度までの2年間継続して測定している19局の年平均値の増減状況は表－21のとおりである。



図－8 過去5年間における微小粒子状物質濃度の年平均値の推移

表－21 平成26～27年度継続測定局における年平均値の推移

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
$5.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	$4.9 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以内		$4.9 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以内	$5.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上
0局	1局	0局	18局	0局

8 非メタン炭化水素 (NMHC)

非メタン炭化水素について、平成27年度は、一般局4局及び自排局9局の計13局で測定した。

(1) 測定結果の評価

炭化水素の環境基準は定められていないが、大気中の炭化水素濃度の指針値と対比すると、平成27年度は、西祖局（岡山市）及び久世局（真庭市）を除く11局において、指針値の上限値（0.31ppmC）を超える日が出現した。

(2) 年平均値の経年変化

主な測定局における年平均値の推移は表-22のとおりである。

表-22 非メタン炭化水素の年平均値の推移

(単位：ppmC)

地域	測定局	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
岡山市	興除	一般局	0.12	0.10	0.12	0.12	0.13
	五明		0.11	0.09	0.13	0.09	0.13
	青江	自排局	0.25	0.27	0.30	0.29	0.23
	南方		0.15	0.15	0.20	0.16	0.12
	西祖		0.11	0.09	0.09	0.09	0.09
倉敷市	倉敷美和	一般局	0.15	0.14	0.14	0.13	0.13
	駅前	自排局	0.19	0.16	0.17	0.16	0.17
玉野市	用吉	自排局	0.13	0.10	0.09	0.09	0.12
笠岡市	大磯	自排局	0.14	0.13	0.14	0.13	0.12
備前市	伊部	自排局	0.10	0.10	0.10	0.09	0.09

9 フッ化水素 (HF)

フッ化水素について、平成27年度は、備前市が同市内の一般局1局で測定した。

なお、同局で実施していたフッ化水素の測定は9月末で終了した。

フッ化水素の環境基準は定められていないが、年平均値の推移は表-23のとおりである。

表-23 フッ化水素の年平均値の推移

(単位：ppb)

地域	測定局	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 ^注
備前市	鶴海	一般局	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

注) 平成27年度の年平均値は9月末までの平均値

II 大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度）

県内の道路周辺や市街地等22地点において、一般環境大気のアスベスト濃度について調査を実施（岡山市に係る地点については岡山市が、倉敷市に係る地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。（図－9参照）

測定結果は、表－24のとおりであり、一般環境における環境基準等は定められていないが、いずれの地点においても、アスベスト以外の繊維も含む総繊維数濃度に、特に問題は認められなかった。

表－24 一般環境における大気中アスベスト濃度の調査結果（総繊維数濃度）

① 県の調査地点

② 岡山市及び倉敷市の調査地点

調査地点	濃度(本/L)		調査地点	濃度 (本/L)
	1回目	2回目		
津山市山下	ND	ND	岡山市南区青江(a)	0.081
津山市椿高下	ND	ND	岡山市南区青江(b)	0.10
玉野市玉	ND	ND	岡山市南区片岡(a)	0.087
玉野市和田	ND	ND	岡山市南区片岡(b)	0.11
笠岡市六番町	ND	ND	岡山市東区瀬戸町万富(a)	0.056
笠岡市笠岡	ND	ND	岡山市東区瀬戸町万富(b)	0.10
新見市高尾	ND	ND	倉敷市松江	ND
新見市新見	ND	ND	倉敷市上東	ND
備前市東片上	ND	ND		
備前市西片上	ND	ND		
早島町早島	ND	ND		
早島町前潟	ND	ND		
吉備中央町吉川(a)	ND	ND		
吉備中央町吉川(b)	ND	ND		

注) 1 総繊維数濃度 : 位相差顕微鏡によって繊維状に見える粒子の計数結果から算出したもの。

2 ND : 繊維未検出(検出下限値は0.056本/L)

3 ①県の調査地点 : 同一地点で2回(7～8月(1回目)、1～2月(2回目))の調査を実施した。

4 (a), (b) : 同一大字内の別地点で調査を実施した。



図－9 一般環境における大気中アスベスト濃度の調査地点

Ⅲ 有害大気汚染物質の環境調査結果

岡山県内の有害大気汚染物質による大気の汚染状況を把握するため、平成9年度から岡山市及び倉敷市と連携して環境調査を実施しているが、平成27年度の調査結果は次のとおりであった。

1 調査対象物質

環境省が定めている「優先取組物質」（健康へのリスクがある程度高いと考えられる物質）23物質のうち、ダイオキシン類を除くジクロロメタン等の22物質

2 調査方法

毎月1回、連続24時間のサンプリングを行い、年12回の測定値から年平均値を算出した。

3 調査地点・調査主体等

表-25 調査地点及び調査主体

No	調査地点	所在地	地域分類	調査主体
1	長津測定局	都窪郡早島町早島	沿道	岡山県
2	茂平測定局	笠岡市茂平	発生源周辺	
3	美作県民局	津山市山下	一般環境	
4	日比市民センター	玉野市日比	発生源周辺	
5	南輝小学校	岡山市南区南輝	発生源周辺	岡山市
6	陵南小学校	岡山市北区東花尻	一般環境	
7	青江測定局	岡山市南区青江	沿道	
8	南方測定局	岡山市北区南方	沿道	
9	西大寺測定局	岡山市東区西大寺上	一般環境	
10	岡山市北区役所 津高地域センター	岡山市北区栢谷	一般環境	
11	倉敷美和測定局	倉敷市美和	一般環境	倉敷市
12	松江測定局	倉敷市松江	発生源周辺	
13	塩生測定局	倉敷市児島塩生	発生源周辺	
14	春日測定局	倉敷市水島北春日町	発生源周辺	
15	乙島東幼稚園	倉敷市玉島乙島	発生源周辺	
16	呼松測定局	倉敷市呼松	発生源周辺	
17	環境監視センター	倉敷市水島東千鳥町	発生源周辺	

4 調査結果の評価

(1) 環境基準設定物質

環境基準の設定されている4物質（ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン）について、全ての地点で環境基準を達成した。

(2) 指針値設定物質

指針値の設定されている9物質のうち、8物質（アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ニッケル化合物、マンガン及びその化合物、水銀及びその化合物）については、全ての地点で指針値に適合した。ヒ素及びその化合物については、1地点で指針値（6 ng/m³）を超過した。

(3) 地点別の調査結果

地点別の調査結果は、表-26のとおりである。

【参考】

○有害大気汚染物質

大気汚染防止法第2条第13項において、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質で大気汚染の原因となるもの（ばい煙及び特定粉じんを除く。）と規定されている。

○優先取組物質

中央環境審議会において、健康影響の未然防止の見地から、「有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質」を幅広く選定したリスト（248物質）を作成し、同リストの中から、大気汚染による人の健康被害が生じるおそれがある程度高いと考えられる物質（優先取組物質）として、次の23物質を指定している。

No	対象物質名	環境基準 (指針値)
1	アクリロニトリル	(2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
2	塩化ビニルモノマー	(10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
3	クロロホルム	(18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
4	1,2-ジクロロエタン	(1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
5	ジクロロメタン	150 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
6	テトラクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
7	トリクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
8	1,3-ブタジエン	(2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
9	ベンゼン	3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
10	塩化メチル	—
11	トルエン	—
12	酸化エチレン	—
13	アセトアルデヒド	—
14	ホルムアルデヒド	—
15	ニッケル化合物	(25 ng/m^3)
16	ヒ素及びその化合物	(6 ng/m^3)
17	ベリリウム及びその化合物	—
18	マンガン及びその化合物	(140 ng/m^3)
19	クロム及び三価クロム化合物	—
20	六価クロム化合物	—
21	水銀及びその化合物	(40 ng/m^3)
22	ベンゾ[a]ピレン	—
23	ダイオキシン類*	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$

* ダイオキシン類対策特別措置法に基づき別途対応している。

表-26 平成27年度有害大気汚染物質環境調査結果

調査主体	岡山県				岡山市						倉敷市						環境基準 (指針値)	
	長津 測定局	茂平 測定局	美作 市民局 ※1	日比市民 センター	南輝 小学校	南陵 小学校	青江 測定局	南江 測定局	南方 測定局	西大寺 測定局	岡山市 北区役所 津高地域 センター	倉敷美和 測定局	松江 測定局	塩生 測定局	春日 測定局	乙島東 幼稚園		呼松 測定局
物質名 (単位)																		
アクリロニトリル	0.030	0.010	0.024	0.018	0.050	0.031	-	-	-	-	0.037	0.54	0.30	0.037	0.043	0.31	0.083	(2以下)
塩化ビニルモノマー	0.0092	0.013	0.0078	0.029	0.018	0.017	-	-	-	-	0.018	0.037	0.028	0.011	0.019	0.025	0.020	(10以下)
クロロホルム	0.14	0.13	0.15	0.17	0.20	0.20	-	-	-	-	0.17	0.28	0.24	0.19	0.16	0.20	0.18	(18以下)
1,2-ジクロロエタン	0.11	0.12	0.13	0.12	0.14	0.14	-	-	-	-	0.12	0.40	0.13	0.14	0.13	0.24	0.12	(1.6以下)
ジクロロメタン	0.64	0.70	4.0	0.68	0.71	0.68	-	-	-	-	0.77	1.3	0.89	0.63	0.79	0.89	0.83	150以下
テトラクロロエチレン	0.035	0.032	0.035	0.052	0.046	0.041	-	-	-	-	0.050	0.28	0.073	0.071	0.12	0.30	0.075	200以下
トリクロロエチレン	0.047	0.069	0.042	0.046	0.14	0.068	-	-	-	-	0.078	1.1	0.13	0.13	0.073	0.66	0.10	200以下
1,3-ブタジエン	0.12	0.044	0.044	0.019	0.091	0.058	-	-	-	-	0.076	0.20	0.17	0.10	0.10	0.27	0.091	(2.5以下)
ベンゼン	1.5	1.3	0.94	1.0	0.99	0.89	-	-	-	-	1.1	2.3	1.5	1.7	1.3	2.2	1.6	3以下
塩化メチル	1.4	1.4	1.4	1.5	1.6	1.5	-	-	-	-	1.3	1.3	1.4	1.4	2.1	1.3	1.3	-
トルエン	5.8	3.9	3.7	4.0	4.2	7.8	-	-	-	-	5.4	10	4.1	7.9	7.0	5.2	6.0	-
酸化エチレン	0.037	0.032	0.029	0.073	0.075	0.082	0.17	0.072	0.064	0.091	0.056	0.086	-	-	-	-	-	-
アセトアルデヒド	1.6	0.96	0.86	1.2	2.8	2.9	2.9	3.0	2.5	2.0	2.4	2.6	-	-	-	-	-	-
ホルムアルデヒド	2.0	1.6	1.6	2.3	2.2	2.1	2.2	2.3	1.8	1.3	4.3	5.2	-	-	-	-	-	(25以下)
ニッケル化合物	4.0	4.7	3.0	9.1	4.7	3.7	-	-	-	-	3.4	10	5.7	-	-	-	-	(6以下)
ヒ素及びその化合物	2.8	2.8	2.8	23	4.0	2.4	-	-	-	-	1.5	3.2	-	-	-	-	-	-
バリウム及びその化合物	0.036	0.036	0.021	0.029	0.022	0.016	-	-	-	-	0.018	0.030	-	-	-	-	-	-
マガン及びその化合物	87	67	15	87	60	58	-	-	-	-	81	130	-	-	-	-	-	(140以下)
鉛及び三価鉛化合物 ※2	5.9	5.4	2.5	5.0	3.4	2.7	-	-	-	-	4.7	9.0	-	-	-	-	-	-
六価鉛化合物 ※2	2.2	2.3	1.9	2.4	1.8	1.8	-	-	-	-	1.8	2.2	2.0	-	-	-	-	(40以下)
水銀及びその化合物	0.28	0.48	0.099	0.27	0.31	0.21	-	-	-	-	0.29	2.3	-	-	-	-	-	-
ベンゾ[a]ピレン																		

(備考) 毎月1回、連続24時間のサンプリングを行い、年間平均値を算出した。

※1 測定回数が年12回に満たないため参考値とする。

※2 個別の分析が困難なため、クロム及びその化合物 (全クロム) として分析



図-10 有害大気汚染物質環境調査（H27年度）地点図

IV ダイオキシン類環境調査結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、ダイオキシン類による環境の汚染状況の調査を実施したが、その結果は次のとおりであった。

1 調査方法

四半期に1回、連続7日間のサンプリングを行い、年4回の測定値から年平均値を算出した。

2 調査結果の概要

表-27 調査結果の概要（単位：pg-TEQ/m³）

調査主体	調査地点数	平均値	濃度範囲	環境基準
岡山県	8	0.018	0.0065～0.044	0.6以下
岡山市	3			
倉敷市	2			

注) 濃度範囲の数値は、各地点の年4回の調査結果の平均値である。

3 調査結果の評価

全ての地点で環境基準を達成した。

4 参考

(1) 調査地点ごとの調査結果

調査地点ごとの調査結果は、表-28のとおりである。

表-28 平成27年度調査結果（単位：pg-TEQ/m³）

No.	調査地点		春期	夏期	秋期	冬期	平均値	調査主体
	名称	所在地						
1	宇野港管理事務所	玉野市宇野	0.014	0.011	0.012	0.014	0.013	岡山県
2	総社測定局	総社市中央	0.0088	0.0093	0.011	0.016	0.011	
3	茂平測定局	笠岡市茂平	0.012	0.017	0.015	0.019	0.016	
4	高梁地域事務所	高梁市落合町	0.0080	0.0050	0.0041	0.0087	0.0065	
5	新見測定局	新見市金谷	0.013	0.0053	0.0051	0.0099	0.0083	
6	美作県民局	津山市山下	0.0091	0.0060	0.019	0.014	0.012	
7	真庭市役所	真庭市久世	0.0064	0.0066	0.0057	0.019	0.0094	
8	勝英地域事務所	美作市入田	0.0068	0.011	0.0060	0.0088	0.0082	
9	南輝小学校	岡山市南区南輝	0.040	0.023	0.023	0.036	0.031	岡山市
10	陵南小学校	岡山市北区東花尻	0.018	0.012	0.032	0.020	0.021	
11	岡山市東区役所瀬戸支所	岡山市東区瀬戸町	0.014	0.013	0.012	0.011	0.013	
12	松江測定局	倉敷市松江	0.042	0.026	0.091	0.017	0.044	倉敷市
13	豊洲測定局	倉敷市西田	0.025	0.023	0.077	0.017	0.036	
—	倉敷美和測定局	倉敷市美和	—	0.020	—	0.022	0.021	環境省

(備考) 1 環境基準は、0.6 pg-TEQ/m³以下（年間平均値）である。

2 試料はいずれも1週間連続採取によるもので、調査時期は次表のとおりである。

3 倉敷美和測定局については平成26年度の調査結果である。

(2) 調査時期

調査時期は表-29のとおりであり、試料についてはいずれも1週間連続採取である。

表-29 調査時期

No.	調査地点	春期	夏期	秋期	冬期
1	宇野港管理事務所	H27. 5. 11~18	H27. 8. 18~25	H27. 11. 19~26	H28. 2. 8~15
2	総社測定局	H27. 5. 11~18	H27. 8. 18~25	H27. 11. 19~26	H28. 2. 8~15
3	茂平測定局	H27. 5. 11~18	H27. 8. 18~25	H27. 11. 19~26	H28. 2. 8~15
4	高梁地域事務所	H27. 5. 11~18	H27. 8. 18~25	H27. 11. 19~26	H28. 2. 8~15
5	新見測定局	H27. 5. 12~19	H27. 8. 19~26	H27. 11. 20~27	H28. 2. 9~16
6	美作県民局	H27. 5. 12~19	H27. 8. 19~26	H27. 11. 20~27	H28. 2. 9~16
7	真庭市役所	H27. 5. 12~19	H27. 8. 19~26	H27. 11. 20~27	H28. 2. 9~16
8	勝英地域事務所	H27. 5. 12~19	H27. 8. 19~26	H27. 11. 20~27	H28. 2. 9~16
9	南輝小学校	H27. 5. 14~21	H27. 8. 20~27	H27. 11. 12~19	H28. 2. 3~10
10	陵南小学校	H27. 5. 14~21	H27. 8. 20~27	H27. 11. 12~19	H28. 2. 3~10
11	岡山市東区役所瀬戸支所	H27. 5. 14~21	H27. 8. 20~27	H27. 11. 12~19	H28. 2. 3~10
12	松江測定局	H27. 5. 25~6. 1	H27. 8. 10~17	H27. 11. 11~18	H28. 2. 1~8
13	豊洲測定局	H27. 5. 25~6. 1	H27. 8. 10~17	H27. 11. 11~18	H28. 2. 1~8
—	倉敷美和測定局	—	H26. 7. 24~31	—	H27. 1. 23~30



図-11 ダイオキシン類環境調査地点

V 酸性雨の調査結果

1 調査の概要

県内の酸性雨の実態を把握するため、県内4地点で調査を実施（岡山市に係る地点については岡山市が、倉敷市に係る地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。

(1) 測定地点

三野浄水場（岡山市）、環境監視センター（倉敷市）、備中県民局井笠地域事務所（笠岡市）、美作県民局（津山市）の計4地点

(2) 測定回数

各調査地点において、月に2回程度の頻度で試料を採取し、測定を実施した。

2 測定結果

各地点における pH の測定値の年平均値は表-30 のとおり、年平均値の推移は図-13 のとおりであった。

調査結果は、酸性の状態が継続しているが、酸性度の著しい変化は見られていない。

表-30 酸性雨の測定結果

調査地点	平成27年度 調査結果	過去*の測定結果（平成2年度～26年度）	
		最小値～最大値	平均値
三野浄水場	4.8	4.6 ～ 5.0	4.8
環境監視センター	5.3	5.3 ～ 5.5	5.4
井笠地域事務所	5.2	4.6 ～ 5.7	5.1
美作県民局	4.9	4.4 ～ 5.0	4.7

※ 岡山市は平成23年度以降、倉敷市は平成24年度以降の測定結果

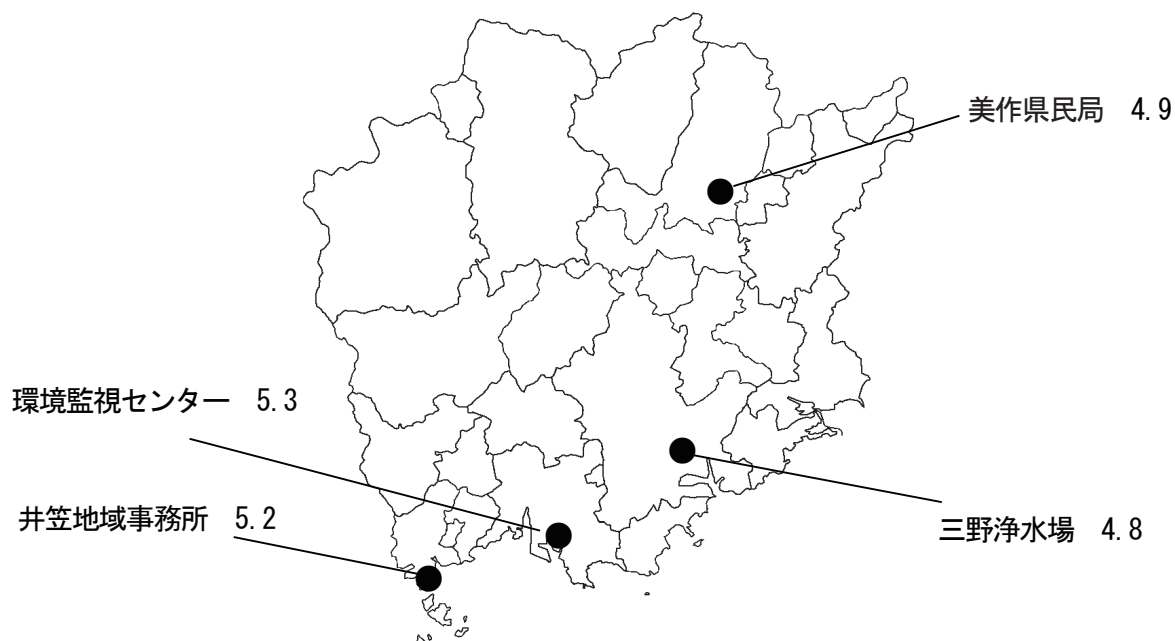
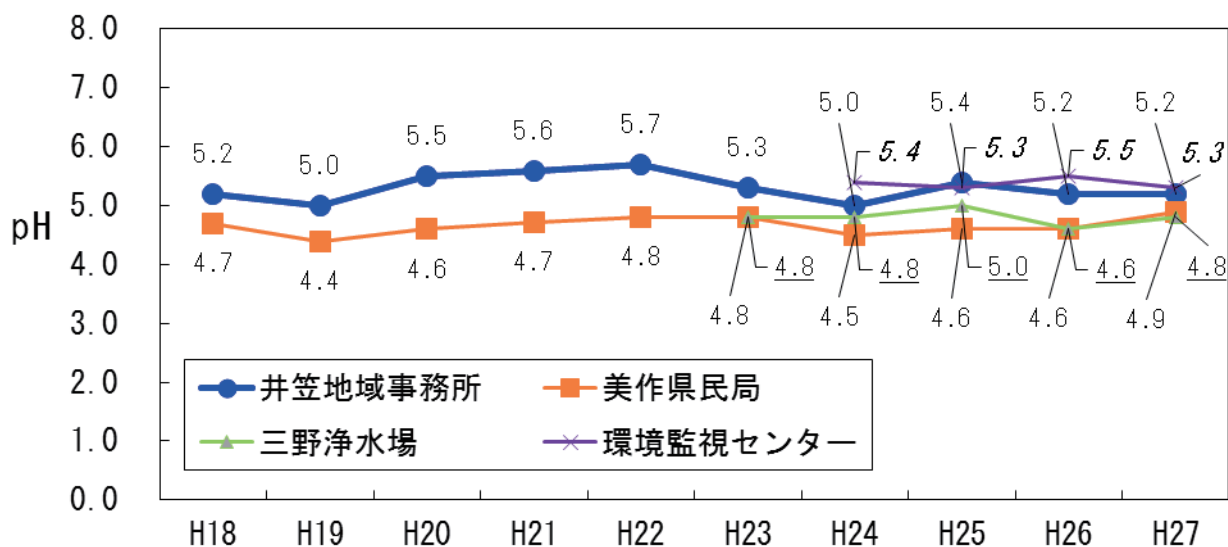


図-12 酸性雨の測定地点



注) 数字は各年度の pH (下線は三野浄水場、斜字は環境監視センターを示す。)

図-13 各地点における酸性雨の年平均値の推移

【参考】酸性雨

化石燃料の燃焼に伴い、硫黄酸化物や窒素酸化物が大気中に放出され、これらが酸化されて硫酸や硝酸となり、酸性を示す雨として降下する現象をいう。

なお、雨水中には、大気中に存在する二酸化炭素が炭酸として溶解しているため、汚染物質が含まれていない状態でも pH (水素イオン濃度指数) は、5.6 程度の酸性となっている。このことから、pH が 5.6 よりも低い雨水を酸性雨と定義している。

VI 資 料

- 1 大気汚染に係る環境基準等について
- 2 測定結果又は調査結果の評価について
- 3 測定結果
- 4 環境大気測定局一覧
- 5 環境大気測定局配置図

1 大気汚染に係る環境基準等について

(1) 環境基準

大気汚染に係る環境基準は、環境基本法第16条第1項に基づく環境庁告示により、次のように定められている。

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	非分散型赤外線分析計を用いる方法
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が、0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	濾過捕集による重量濃度測定法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること	ザルトマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法
微小粒子状物質	1年平均値が15 g/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35 g/m ³ 以下であること	微小粒子状物質による大気汚染の状況を的確に把握することができると思われる場所において、濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法

(備考)

- 1 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下のものをいう。
- 2 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。
- 3 微小粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が2.5μmの粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。

(平成9年2月4日環境庁告示第4号)

物質	環境上の条件	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること	キャニスター若しくは捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること	

(2) 光化学オキシダント生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針

大気中炭化水素濃度の指針は、光化学オキシダントの環境基準を達成するうえで必要とされる炭化水素の排出の抑制に当たっての行政上の目標として、中央公害対策審議会が示したものである。(昭和51年8月17日環大企第220号)

物質	非メタン炭化水素
指針	光化学オキシダントの日最高1時間値0.06ppmに対応する午前6時から9時までの非メタン炭化水素の3時間平均値は、0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。
測定方法	水素炎イオン化検出器を用いた直接法

(3) 指針値(環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値)

有害性評価に係るデータの科学的信頼性に制約がある場合も含めて、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るために設定されたものであり、環境基本法第16条に基づき定められている行政目標としての環境基準とは性格及び位置付けが異なるものである。

(平成15年9月30日環管総発第030930004号)

物質	アクリロニトリル	塩化ビニルモノマー	水銀	ニッケル化合物
指針値	年平均値2μg/m ³ 以下	年平均値10μg/m ³ 以下	年平均値0.04μg Hg/m ³ 以下	年平均値0.025μg Ni/m ³ 以下

(平成18年12月20日環水大総発第061220001号)

物質	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	1,3-ブタジエン
指針値	年平均値18μg/m ³ 以下	年平均値1.6μg/m ³ 以下	年平均値2.5μg/m ³ 以下

(平成22年10月15日環水大総発第101015002号外)

(平成26年5月1日環水大総発第1405011号)

物質	ヒ素及び無機ヒ素化合物	物質	マンガン及び無機マンガン化合物
指針値	年平均値6 ng As/m ³ 以下	指針値	年平均値0.14μg Mn/m ³ 以下

(4) ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準

ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法第7条に基づき、環境庁告示により次のように定められている。

物質	ダイオキシン類
基準値	年間平均値として0.6pg-TEQ/m ³ 以下
測定方法	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

(5) 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

(6) 環境基準の達成期間

ア 一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント又は微小粒子状物質に係る環境基準は維持され、又は早期に達成されるよう努めるものとする。

イ 二酸化硫黄に係る環境基準は、維持され、又は原則として5年以内において達成されるよう努めるものとする。

ウ 二酸化窒素に係る環境基準は

(a) 1時間値の1日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、1時間値の1日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として7年以内とする。

(b) 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則として、ゾーン内において、現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。

エ ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。

オ ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準の達成期間については、環境基準が達成されていない地域にあっては、可及的速やかに達成されるよう努めることとする。また、環境基準が現に達成されている地域又は環境基準が達成された地域にあっては、その維持に努めることとする。

2 測定結果又は調査結果の評価について

(1) 共通事項（用語等）

ア 1時間値

1時間の平均濃度

イ 1日平均値（日平均値）

1日24時間の測定結果の平均値

ただし、1日のうち欠測が4時間を超えるときは、1日平均値に係る集計から除外している。

ウ 有効測定日数

1日のうち20時間以上測定が行われた日数

エ 年平均値（有害大気汚染物質及びダイオキシン類を除く。）

1年間の測定結果（PM2.5は1日平均値、それ以外の項目は1時間値）の平均値（1年間は平年で8,760時間）

ただし、1年間の測定結果がPM2.5は250日未満、それ以外の項目は6,000時間未満のものは参考にとどめている。（日平均値の2%除外値、日平均値の年間98%値についても同じ）

オ 年平均値（有害大気汚染物質に限る。）

毎月1回（1回当たり連続24時間）、年12回の測定結果の平均値

カ 年平均値（ダイオキシン類に限る。）

四半期に1回（1回当たり連続7日間）、年4回の測定結果の平均値

キ 日平均値の年間2%除外値

1年間に得られた1日平均値を整理し、高い方から2%の範囲内にあるもの（365日分の1日平均値がある場合は7日分の測定値）を除外した残りの最高1日平均値をいう。

ク 日平均値の年間98%値

1年間に得られた1日平均値を整理し、低い方から98%に相当する（365日分の1日平均値があれば358番目の）1日平均値をいう。

ケ 長期的評価

主として1年を単位とする平均的な評価で、地域における汚染の実態、推移を把握するもので、一般に環境基準の達成、非達成をいう場合は長期的評価を指す。地域の汚染の評価、規制を実施するための地域の指定等も長期的評価に基づいて行われ、また、総量規制を実施するためのシミュレーション調査でも、長期的評価を満足させることを目標として計算が行われることが多い。

コ 短期的評価

1時間値、1日平均値について測定結果を環境基準に比較して行う評価方法で、時間ごと、日ごとの高濃度の出現をチェックするのに利用される。

サ 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については適用されない。

また、年間における測定時間が6,000時間に満たない測定局については、環境基準による大気汚染の評価の対象としない。

(2) 物質別評価方法

ア 二酸化硫黄 (SO₂)

○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

イ 一酸化炭素 (CO)

○長期的評価

日平均値の2%除外値が10ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

ウ 浮遊粒子状物質 (SPM)

○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.10mg/m³を超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

○短期的評価

環境基準 (P31) に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

エ 二酸化窒素 (NO₂)

○環境基準の達成状況

日平均値の年間98%値が0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。

○地域評価

新基準適用の際、環境庁が汚染のレベルで地域を区分するのに用いた判定の方法である。

一般環境大気測定局のうち、日平均値の年間98%値の上位3局の平均値で評価を行い、これにより0.06ppmを超える地域、0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内地域を区分し、対策を行う根拠としたもの。

オ 光化学オキシダント (Ox)

昼間(6時から20時まで)の1時間値が全て0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。これは光化学オキシダントの性格上、光化学反応の起き易いのは日射のある昼間のみであることにより、昭和49年度に改められたものである。

カ 微小粒子状物質 (PM_{2.5})

長期基準及び短期基準の両基準を達成した場合に環境基準達成とする。

○長期基準

年平均値が15μg/m³以下であること。

○短期基準

日平均値の年間98%値が35μg/m³以下であること。

キ 非メタン炭化水素 (NMHC)

非メタン炭化水素とは、メタン (CH₄) 以外の炭化水素をいう。一般環境中では、炭化水素の70~80%がメタンであり、これは人為的な発生とともに、微生物等による自然発生的なものも多い。(はっ酵及び腐敗等)

中央公害対策審議会（現中央環境審議会）の指針値は、炭化水素自体の影響を考慮したものでなく、光化学オキシダント生成の原因物質として検討、提示されたものである。

したがって、光化学オキシダント生成にはほとんど関与しないメタンを除いた他の炭化水素に着目しており、さらに光化学反応が日光の紫外線により励起されることを考慮して、6時から9時までの3時間平均値を評価の対象としている。また、0.20ppmC～0.31ppmCと幅をもって示されているのは、地域によって相関が異なるという実状に基づくものである。

ク ベンゼン

環境基準が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。

なお、環境基準は将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として設定されていることから、同一地点における経年変化を把握することが重要であり、また、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている環境基準の数値とを比較することは不適當であること、1年平均値が基準値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

ケ トリクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

コ テトラクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

サ ジクロロメタン

評価はベンゼンに準じて行う。

シ ダイオキシン類

環境基準が年間平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年間の全ての検体の測定値の算術平均値により評価する。

ス アクリロニトリル

指針値が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。なお、指針値は環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値として設定されたもので、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている指針値とを比較することは不適當であること、1年平均値が指針値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

セ 塩化ビニルモノマー

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ソ クロロホルム

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

タ 1, 2-ジクロロエタン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

チ 1, 3-ブタジエン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ツ ニッケル化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

テ ヒ素及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ト マンガン及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ナ 水銀及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

3 測定結果
 (1) 二酸化硫黄測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合	
					(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)
一般局	岡山市	江並	65	工	366	8762	0.005	0	0.0
		南輝	65	住	366	8765	0.005	0	0.0
		西大寺	65	住	366	8764	0.004	0	0.0
		出石	65	商	366	8762	0.004	0	0.0
		興除	65	未	366	8763	0.005	0	0.0
		五明	65	未	366	8766	0.005	0	0.0
	倉敷市	春日	67	商	366	8764	0.005	0	0.0
		広江	67	未	366	8763	0.005	1	0.0
		二福	67	未	365	8756	0.005	0	0.0
		松江	66	工	365	8759	0.006	0	0.0
		呼松	67	住	358	8647	0.008	1	0.0
		宇野津	67	住	364	8715	0.005	1	0.0
		塩生	66	準工	363	8736	0.007	0	0.0
		連島	66	住	366	8762	0.005	0	0.0
		倉敷美和	67	商	366	8763	0.004	0	0.0
		豊洲	67	未	366	8765	0.005	0	0.0
		天城	67	住	365	8746	0.004	0	0.0
		茶屋町	67	未	366	8763	0.004	0	0.0
		郷内	67	住	365	8759	0.004	0	0.0
		西阿知	67	住	366	8764	0.004	0	0.0
		玉島	67	住	366	8764	0.004	0	0.0
		児島	67	商	366	8756	0.006	0	0.0
		田の口	67	準工	366	8767	0.005	2	0.0
		監視センター	66	商	366	8762	0.006	0	0.0
	船穂	100	商	366	8763	0.004	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	366	8749	0.003	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	365	8749	0.005	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	366	8749	0.005	0	0.0
		渋川	67-2	商	366	8751	0.005	0	0.0
		宇野	67-2	商	365	8739	0.005	0	0.0
		日比2丁目	67-2	住	363	8717	0.003	0	0.0
		向日比2丁目	67-2	準工	365	8746	0.006	0	0.0
	笠岡市	後閑	67-2	未	366	8755	0.002	0	0.0
		寺間	68	未	364	8655	0.003	0	0.0
	新見市	新見	100	準工	364	8662	0.001	0	0.0
	備前市	穂浪	69	商	366	8752	0.003	0	0.0
		鶴海	69	未	365	8742	0.003	0	0.0
		東片上	69	住	363	8650	0.001	0	0.0
		三石	69	商	364	8653	0.002	0	0.0
		野谷	69	準工	365	8752	0.003	0	0.0
浅口市	日生	100	未	361	8623	0.001	0	0.0	
	寄島	100	住	354	8575	0.005	0	0.0	
自排局	玉野市	用吉(自)	67-2	商	365	8743	0.003	0	0.0
	笠岡市	大磯(自)	68	準工	366	8752	0.004	0	0.0

日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	0.034	0.009	○	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0.037	0.011	○	0	南輝		
0	0.0	0.029	0.009	○	0	西大寺		
0	0.0	0.022	0.009	○	0	出石		
0	0.0	0.029	0.010	○	0	興除		
0	0.0	0.024	0.010	○	0	五明		
0	0.0	0.036	0.012	○	0	春日		
0	0.0	0.103	0.015	○	0	広江	倉敷市	
0	0.0	0.053	0.014	○	0	二福		
0	0.0	0.046	0.014	○	0	松江		
0	0.0	0.105	0.021	○	0	呼松		
0	0.0	0.164	0.013	○	0	宇野津		
0	0.0	0.054	0.014	○	0	塩生		
0	0.0	0.031	0.009	○	0	連島		
0	0.0	0.022	0.009	○	0	倉敷美和		
0	0.0	0.045	0.011	○	0	豊洲		
0	0.0	0.029	0.010	○	0	天城		
0	0.0	0.032	0.010	○	0	茶屋町		
0	0.0	0.055	0.010	○	0	郷内		
0	0.0	0.025	0.009	○	0	西阿知		
0	0.0	0.033	0.008	○	0	玉島		
0	0.0	0.031	0.012	○	0	児島		
0	0.0	0.124	0.014	○	0	田の口		
0	0.0	0.054	0.015	○	0	監視センター		
0	0.0	0.026	0.009	○	0	船穂		
0	0.0	0.011	0.005	○	0	津山	津山市	
0	0.0	0.044	0.013	○	0	日比	玉野市	
0	0.0	0.042	0.011	○	0	向日比1丁目		
0	0.0	0.039	0.011	○	0	渋川		
0	0.0	0.029	0.009	○	0	宇野		
0	0.0	0.021	0.007	○	0	日比2丁目		
0	0.0	0.050	0.013	○	0	向日比2丁目		
0	0.0	0.042	0.004	○	0	後閑	笠岡市	
0	0.0	0.034	0.006	○	0	寺間	新見市	
0	0.0	0.012	0.002	○	0	新見	備前市	
0	0.0	0.041	0.007	○	0	穂浪		
0	0.0	0.014	0.006	○	0	鶴海		
0	0.0	0.013	0.003	○	0	東片上		
0	0.0	0.015	0.004	○	0	三石		
0	0.0	0.018	0.006	○	0	野谷		
0	0.0	0.010	0.003	○	0	日生		
0	0.0	0.031	0.009	○	0	寄島	浅口市	
0	0.0	0.020	0.006	○	0	用吉	玉野市	
0	0.0	0.034	0.008	○	0	大磯	笠岡市	

(2) 一酸化炭素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(ppm)	(回数)	(%)	(日)	(%)
一般局	倉敷市	倉敷美和	商	366	8736	0.3	0	0.0	0	0.0
自排局	岡山市	青江	準工	364	8701	0.4	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	駅前	商	366	8737	0.4	0	0.0	0	0.0
		大高	住	366	8728	0.4	0	0.0	0	0.0
		西坂(移)	未	366	8737	0.3	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	366	8706	0.3	0	0.0	0	0.0
笠岡市	大磯	準工	365	8683	0.4	0	0.0	0	0.0	

※ (移)は移動局を表す。(以下のページも同じ。)

1時間値が 30ppm以上となった ことがある日数 とその割合		1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 10ppmを 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 10ppmを 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	1.2	0.5	○	0	倉敷美和	倉敷市	一般局
0	0.0	1.5	0.7	○	0	青江	岡山市	自排局
0	0.0	3.3	0.7	○	0	駅前	倉敷市	
0	0.0	1.5	0.6	○	0	大高		
0	0.0	1.1	0.5	○	0	西坂(移)	玉野市	
0	0.0	1.9	0.5	○	0	用吉	玉野市	
0	0.0	2.3	0.6	○	0	大磯	笠岡市	

(3) 浮遊粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(mg/m ³)	(時間)	(%)	(日)	(%)
一般局	岡山市	江並	工	366	8763	0.021	0	0.0	0	0.0
		南輝	住	365	8760	0.020	0	0.0	0	0.0
		西大寺	住	366	8763	0.020	0	0.0	0	0.0
		東岡山	住	366	8765	0.017	0	0.0	0	0.0
		出石	商	366	8760	0.020	0	0.0	0	0.0
		興除	未	365	8756	0.023	3	0.0	0	0.0
		吉備	未	363	8721	0.018	0	0.0	0	0.0
		五明	未	366	8764	0.020	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	春日	商	366	8756	0.023	1	0.0	0	0.0
		広江	未	366	8752	0.024	0	0.0	0	0.0
		松江	工	363	8725	0.026	0	0.0	2	0.6
		呼松	住	355	8600	0.024	0	0.0	0	0.0
		塩生	準工	361	8699	0.021	0	0.0	0	0.0
		連島	住	366	8757	0.022	0	0.0	0	0.0
		倉敷美和	商	355	8518	0.018	0	0.0	0	0.0
		天城	住	358	8683	0.019	0	0.0	0	0.0
		茶屋町	未	366	8758	0.019	0	0.0	0	0.0
		郷内	住	365	8752	0.021	0	0.0	0	0.0
		西阿知	住	366	8758	0.018	0	0.0	0	0.0
		五島 [*]	住	91	2178	0.023	0	0.0	0	0.0
		児島	商	364	8725	0.018	0	0.0	0	0.0
		監視センター	商	364	8727	0.020	0	0.0	0	0.0
	船穂	商	366	8759	0.020	0	0.0	0	0.0	
	津山市	津山	住	361	8696	0.017	0	0.0	0	0.0
	玉野市	日比	住	357	8635	0.026	0	0.0	0	0.0
		渋川	商	362	8712	0.024	0	0.0	0	0.0
		宇野	商	356	8610	0.023	0	0.0	0	0.0
		日比2丁目	住	354	8576	0.020	0	0.0	0	0.0
		向日比2丁目	準工	365	8748	0.016	0	0.0	0	0.0
		後閑	未	361	8674	0.016	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	寺間	未	363	8678	0.023	0	0.0	0	0.0
		茂平	住	357	8617	0.025	0	0.0	0	0.0
	総社市	総社	商	363	8729	0.018	0	0.0	0	0.0
	新見市	新見	準工	362	8709	0.019	0	0.0	0	0.0
	備前市	穂浪	商	366	8747	0.019	0	0.0	0	0.0
		鶴海	未	301	7257	0.034	0	0.0	0	0.0
		東片上	住	364	8716	0.018	0	0.0	0	0.0
		三石	商	364	8741	0.024	0	0.0	0	0.0
		野谷	準工	365	8747	0.019	0	0.0	0	0.0
		日生	未	362	8706	0.018	0	0.0	0	0.0
浅口市	金光	住	363	8721	0.018	0	0.0	0	0.0	
早島町	早島	未	364	8731	0.022	0	0.0	1	0.3	
自排局	岡山市	南方	住	366	8755	0.022	0	0.0	0	0.0
		青江	準工	365	8762	0.023	0	0.0	0	0.0
		西祖	未	366	8771	0.022	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	大高	住	365	8750	0.021	0	0.0	0	0.0
		庄(移)	未	366	8772	0.019	0	0.0	0	0.0
		西坂(移)	未	366	8767	0.022	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	359	8612	0.022	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	大磯	準工	363	8708	0.026	0	0.0	0	0.0
	備前市	伊部	住	364	8731	0.021	0	0.0	0	0.0
	真庭市	久世	未	352	8523	0.016	0	0.0	0	0.0
	早島町	長津	準工	364	8734	0.029	2	0.0	0	0.0

※ 玉島局は機器不良により年間の有効測定時間数が6,000時間に満たないため参考値である。

1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(mg/m ³)	(mg/m ³)	(有×・無○)	(日)			
0.158	0.066	○	0	江並	岡山市	一般局
0.104	0.054	○	0	南輝		
0.174	0.070	○	0	西大寺		
0.109	0.047	○	0	東岡山		
0.117	0.060	○	0	出石		
0.354	0.064	○	0	興除		
0.167	0.051	○	0	吉備		
0.126	0.060	○	0	五明		
0.225	0.055	○	0	春日		
0.199	0.056	○	0	広江		
0.173	0.067	×	2	松江		
0.134	0.059	○	0	呼松		
0.110	0.050	○	0	塩生		
0.149	0.058	○	0	連島		
0.131	0.051	○	0	倉敷美和		
0.123	0.055	○	0	天城		
0.154	0.051	○	0	茶屋町		
0.117	0.050	○	0	郷内		
0.095	0.048	○	0	西阿知		
0.084	0.046	○	0	玉島 [※]		
0.113	0.048	○	0	児島		
0.155	0.056	○	0	監視センター		
0.113	0.052	○	0	船穂		
0.143	0.051	○	0	津山	津山市	
0.156	0.051	○	0	日比		
0.094	0.053	○	0	渋川		
0.106	0.053	○	0	宇野		
0.112	0.035	○	0	日比2丁目		
0.134	0.044	○	0	向日比2丁目		
0.146	0.043	○	0	後閑		
0.147	0.060	○	0	寺間		
0.127	0.055	○	0	茂平	笠岡市	
0.120	0.053	○	0	総社	総社市	
0.108	0.045	○	0	新見	新見市	
0.090	0.047	○	0	穂浪		
0.131	0.072	○	0	鶴海		
0.133	0.052	○	0	東片上		
0.144	0.057	○	0	三石		
0.111	0.045	○	0	野谷		
0.164	0.048	○	0	日生		
0.104	0.049	○	0	金光	浅口市	
0.170	0.061	○	0	早島	早島町	
0.100	0.052	○	0	南方		
0.126	0.053	○	0	青江	岡山市	
0.155	0.053	○	0	西祖		
0.195	0.052	○	0	大高	倉敷市	
0.147	0.057	○	0	庄(移)	倉敷市	
0.159	0.054	○	0	西坂(移)	倉敷市	
0.122	0.051	○	0	用吉	玉野市	
0.132	0.056	○	0	大磯	笠岡市	
0.125	0.053	○	0	伊部	備前市	
0.141	0.044	○	0	久世	真庭市	
0.212	0.062	○	0	長津	早島町	

(4) 光化学オキシダント測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	
				(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)
一般局	岡山市	江並	工	366	5432	0.031	75	368
		南輝	住	366	5463	0.032	86	449
		西大寺	住	366	5482	0.032	87	470
		東岡山	住	366	5465	0.031	65	329
		出石	商	366	5463	0.033	86	460
		興除	未	366	5466	0.031	81	419
		吉備	未	366	5468	0.031	71	340
		五明	未	366	5464	0.033	92	492
	倉敷市	春日	商	366	5469	0.030	61	301
		松江	工	366	5469	0.027	38	159
		塩生	準工	366	5473	0.028	49	186
		連島	住	366	5467	0.032	68	369
		倉敷美和	商	366	5452	0.034	86	487
		天城	住	366	5462	0.028	53	244
		茶屋町	未	366	5472	0.031	77	411
		郷内	住	366	5451	0.030	64	321
		西阿知	住	366	5458	0.033	83	460
		玉島	住	366	5466	0.029	60	296
		児島	商	366	5470	0.030	55	281
		監視センター	商	366	5467	0.029	44	161
		船穂	商	366	5465	0.034	88	469
		真備	未	366	5458	0.034	104	539
	津山市	津山	住	366	5421	0.033	75	408
	玉野市	日比	住	366	5472	0.031	61	302
		宇野	商	366	5430	0.031	68	293
	笠岡市	茂平	住	366	5409	0.032	90	459
	井原市	井原	住	366	5432	0.034	95	499
	総社市	総社	商	366	5431	0.035	97	525
	高梁市	高梁	住	366	5396	0.031	83	443
	新見市	新見	準工	366	5430	0.029	59	311
	備前市	東片上	住	366	5420	0.032	95	516
		三石	商	366	5424	0.030	81	414
日生		未	365	5393	0.035	96	486	
赤磐市	熊山	未	366	5398	0.032	87	450	
美作市	美作	未	366	5430	0.030	69	358	
浅口市	金光	住	366	5383	0.033	99	529	
	寄島	住	366	5425	0.038	108	622	
早島町	早島	未	366	5401	0.032	88	452	
吉備中央町	吉備高原	住	366	5409	0.038	87	530	
自排局	倉敷市	庄(移)	未	366	5469	0.031	87	440
	玉野市	用吉	商	366	5458	0.031	84	418
	笠岡市	大磯	準工	366	5417	0.030	66	340
	真庭市	久世	未	364	5384	0.027	51	221

昼間の1時間値が 0.12ppm以上 の日数と時間数		昼間の 1時間値 の最高値	昼間の 日最高 1時間値 の年平均値	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)			
0	0	0.118	0.047	江並	岡山市	一般局
2	4	0.124	0.049	南輝		
1	2	0.137	0.048	西大寺		
1	1	0.131	0.046	東岡山		
1	2	0.133	0.048	出石		
1	1	0.128	0.048	興除		
1	1	0.123	0.046	吉備		
0	0	0.116	0.049	五明		
0	0	0.107	0.045	春日		
0	0	0.098	0.041	松江		
1	2	0.131	0.042	塩生		
0	0	0.106	0.048	連島		
0	0	0.119	0.050	倉敷美和		
1	1	0.169	0.044	天城		
1	2	0.137	0.048	茶屋町		
1	1	0.170	0.046	郷内		
1	1	0.121	0.049	西阿知		
0	0	0.105	0.045	玉島		
0	0	0.101	0.045	児島		
0	0	0.091	0.043	監視センター		
2	2	0.130	0.050	船穂		
1	2	0.135	0.052	真備		
0	0	0.115	0.049	津山	津山市	
0	0	0.100	0.047	日比	玉野市	
0	0	0.103	0.046	宇野		
2	2	0.125	0.050	茂平	笠岡市	
0	0	0.112	0.051	井原	井原市	
0	0	0.114	0.052	総社	総社市	
0	0	0.106	0.049	高梁	高梁市	
0	0	0.098	0.045	新見	新見市	
4	6	0.136	0.050	東片上	備前市	
2	6	0.135	0.049	三石		
2	2	0.135	0.050	日生		
2	4	0.132	0.050	熊山	赤磐市	
0	0	0.110	0.047	美作	美作市	
0	0	0.116	0.051	金光	浅口市	
0	0	0.118	0.053	寄島		
1	1	0.131	0.050	早島	早島町	
1	3	0.139	0.051	吉備高原	吉備中央町	
1	1	0.122	0.049	庄(移)	倉敷市	自排局
0	0	0.108	0.048	用吉	玉野市	
0	0	0.109	0.046	大磯	笠岡市	
0	0	0.104	0.044	久世	真庭市	

(5) 窒素酸化物測定結果

ア 二酸化窒素

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	二酸化窒素 (NO ₂)					
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合	
									(日)	(時間)
一般局	岡山市	江並	65	工	362	8670	0.012	0.046	0	0.0
		南輝	65	住	366	8726	0.013	0.054	0	0.0
		西大寺	65	住	364	8698	0.011	0.055	0	0.0
		東岡山	65	住	364	8696	0.008	0.043	0	0.0
		出石	65	商	364	8697	0.014	0.058	0	0.0
		興除	65	未	364	8692	0.012	0.053	0	0.0
		吉備	65	未	365	8723	0.009	0.046	0	0.0
	倉敷市	五明	65	未	359	8618	0.009	0.047	0	0.0
		春日	67	商	364	8710	0.013	0.058	0	0.0
		松江	66	工	365	8730	0.015	0.074	0	0.0
		塩生	66	準工	366	8738	0.015	0.075	0	0.0
		連島	66	住	366	8734	0.012	0.061	0	0.0
		倉敷美和	67	商	357	8552	0.012	0.049	0	0.0
		豊洲	67	未	360	8606	0.016	0.068	0	0.0
		天城	67	住	360	8680	0.010	0.044	0	0.0
		茶屋町	67	未	362	8685	0.012	0.046	0	0.0
		郷内	67	住	365	8731	0.011	0.062	0	0.0
		西阿知	67	住	366	8732	0.011	0.051	0	0.0
		玉島	67	住	366	8735	0.013	0.052	0	0.0
		児島	67	商	364	8709	0.013	0.070	0	0.0
		監視センター	66	商	363	8707	0.016	0.084	0	0.0
		船穂	100	商	335	8015	0.010	0.058	0	0.0
	真備	100	未	366	8733	0.007	0.034	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	363	8656	0.005	0.030	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	271	6492	0.013	0.063	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	364	8660	0.011	0.071	0	0.0
		渋川	67-2	商	364	8666	0.011	0.067	0	0.0
	笠岡市	宇野	67-2	商	352	8432	0.012	0.072	0	0.0
		寺間	68	未	364	8649	0.006	0.035	0	0.0
	総社市	茂平	68	住	364	8653	0.011	0.049	0	0.0
	総社市	総社	100	商	364	8660	0.007	0.041	0	0.0
	高梁市	高梁	100	住	362	8641	0.004	0.026	0	0.0
新見市	新見	100	準工	364	8665	0.004	0.022	0	0.0	
備前市	穂浪	69	商	365	8746	0.008	0.037	0	0.0	
	鶴海	69	未	365	8750	0.006	0.037	0	0.0	
	東片上	69	住	363	8635	0.009	0.052	0	0.0	
	三石	69	商	364	8737	0.011	0.048	0	0.0	
	野谷	69	準工	337	8099	0.009	0.051	0	0.0	
日生	100	未	364	8709	0.004	0.030	0	0.0		
赤磐市	熊山	100	未	362	8601	0.007	0.043	0	0.0	
美作市	美作	100	未	362	8595	0.004	0.029	0	0.0	
浅口市	金光	100	住	349	8371	0.013	0.056	0	0.0	
早島町	早島	100	未	364	8659	0.013	0.057	0	0.0	
吉備中央町	吉備高原	100	住	364	8664	0.003	0.027	0	0.0	
自排局	岡山市	南方	65	住	364	8695	0.012	0.054	0	0.0
		青江	65	準工	364	8696	0.025	0.072	0	0.0
		西祖	65	未	343	8215	0.015	0.076	0	0.0
	倉敷市	駅前	67	商	366	8736	0.017	0.059	0	0.0
		大高	67	住	366	8731	0.015	0.054	0	0.0
		庄(移)	67	未	366	8735	0.012	0.067	0	0.0
		西坂(移)	67	未	366	8735	0.015	0.071	0	0.0
	玉野市	用吉	67-2	商	346	8262	0.009	0.041	0	0.0
	笠岡市	大磯	68	準工	363	8661	0.015	0.051	0	0.0
	備前市	伊部	69	住	364	8656	0.020	0.086	0	0.0
真庭市	久世	100	未	358	8523	0.006	0.034	0	0.0	
早島町	長津	100	準工	363	8665	0.024	0.077	0	0.0	

二酸化窒素 (NO ₂)								測定局	市町村	測定局の種類
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数とその割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		日平均値の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数			
(時間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(日)			
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	南輝		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	西大寺		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.016	0	東岡山		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	出石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	興除		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	吉備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	五明		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	春日		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	松江		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	塩生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	連島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	倉敷美和		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.030	0	豊洲		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	天城		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	茶屋町		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	郷内		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	西阿知		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	玉島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	児島		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.031	0	監視センター		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	船穂		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	真備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.013	0	津山	津山市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	日比		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	向日比1丁目	玉野市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	洪川		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	宇野		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.013	0	寺間	笠岡市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	茂平		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.015	0	総社	総社市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.011	0	高梁	高梁市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.011	0	新見	新見市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	穂浪	備前市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.015	0	鶴海		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	東片上		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	三石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	野谷		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	日生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	熊山	赤磐市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.010	0	美作	美作市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	金光	浅口市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	早島	早島町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.007	0	吉備高原	吉備中央町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	南方	岡山市	
0	0.0	0	0.0	8	2.2	0.040	0	青江		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.030	0	西祖		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.029	0	駅前		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	大高		倉敷市
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	庄(移)		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	西坂(移)		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0	用吉		玉野市
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	大磯		笠岡市
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.034	0	伊部		備前市
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.013	0	久世	真庭市	
0	0.0	0	0.0	11	3.0	0.042	0	長津	早島町	

イ 一酸化窒素・窒素酸化物

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	一酸化窒素（NO）				
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
一般局	岡山市	江並	65	工	362	8670	0.002	0.058	0.010
		南輝	65	住	366	8726	0.003	0.075	0.014
		西大寺	65	住	364	8698	0.002	0.057	0.009
		東岡山	65	住	364	8696	0.001	0.048	0.005
		出石	65	商	364	8697	0.002	0.075	0.008
		興除	65	未	364	8692	0.004	0.121	0.020
		吉備	65	未	365	8723	0.003	0.055	0.009
	五明	65	未	359	8618	0.001	0.035	0.006	
	倉敷市	春日	67	商	364	8710	0.003	0.074	0.012
		松江	66	工	365	8730	0.004	0.159	0.014
		塩生	66	準工	366	8738	0.005	0.109	0.017
		連島	66	住	366	8734	0.002	0.105	0.010
		倉敷美和	67	商	357	8552	0.003	0.099	0.015
		豊洲	67	未	360	8606	0.007	0.133	0.033
		天城	67	住	360	8680	0.002	0.043	0.007
		茶屋町	67	未	362	8685	0.003	0.085	0.016
		郷内	67	住	365	8731	0.003	0.089	0.010
		西阿知	67	住	366	8732	0.002	0.059	0.008
		玉島	67	住	366	8735	0.004	0.064	0.016
		児島	67	商	364	8709	0.003	0.113	0.011
		監視センター	66	商	363	8707	0.003	0.173	0.012
	船穂	100	商	335	8015	0.003	0.064	0.010	
	真備	100	未	366	8733	0.001	0.032	0.004	
	津山市	津山	100	住	363	8656	0.002	0.066	0.008
	玉野市	日比	67-2	住	271	6492	0.007	0.197	0.018
		向日比1丁目	67-2	住	364	8660	0.003	0.194	0.016
		渋川	67-2	商	364	8666	0.003	0.105	0.011
		宇野	67-2	商	352	8432	0.002	0.119	0.010
	笠岡市	寺間	68	未	364	8649	0.001	0.054	0.003
		茂平	68	住	364	8653	0.004	0.071	0.014
	総社市	総社	100	商	364	8660	0.001	0.027	0.004
	高梁市	高梁	100	住	362	8641	0.001	0.022	0.003
	新見市	新見	100	準工	364	8665	0.001	0.034	0.006
	備前市	穂浪	69	商	365	8746	0.004	0.060	0.013
		鶴海	69	未	365	8750	0.002	0.040	0.007
		東片上	69	住	363	8635	0.003	0.060	0.010
		三石	69	商	364	8737	0.009	0.120	0.033
		野谷	69	準工	337	8099	0.006	0.088	0.017
	日生	100	未	364	8709	0.001	0.023	0.004	
	赤磐市	熊山	100	未	362	8601	0.001	0.033	0.004
美作市	美作	100	未	362	8595	0.002	0.050	0.006	
浅口市	金光	100	住	349	8371	0.005	0.107	0.020	
早島町	早島	100	未	364	8659	0.004	0.129	0.022	
吉備中央町	吉備高原	100	住	364	8664	0.001	0.018	0.002	
自排局	岡山市	南方	65	住	364	8695	0.003	0.060	0.009
		青江	65	準工	364	8696	0.023	0.181	0.057
		西祖	65	未	343	8215	0.011	0.118	0.035
	倉敷市	駅前	67	商	366	8736	0.010	0.102	0.025
		大高	67	住	366	8731	0.006	0.082	0.020
		庄(移)	67	未	366	8735	0.003	0.064	0.014
		西坂(移)	67	未	366	8735	0.006	0.104	0.023
	玉野市	用吉	67-2	商	346	8262	0.006	0.065	0.016
	笠岡市	大磯	68	準工	363	8661	0.011	0.089	0.028
	備前市	伊部	69	住	364	8656	0.028	0.185	0.063
	真庭市	久世	100	未	358	8523	0.003	0.058	0.010
早島町	長津	100	準工	363	8665	0.021	0.204	0.056	

窒素酸化物 (NO+NO2)						測定局	市町村	測定局の種類
有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	年平均値NO2/(NO+NO2)			
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)			
362	8670	0.014	0.088	0.032	83.3	江並	岡山市	一般局
366	8726	0.016	0.107	0.039	82.7	南輝		
364	8698	0.012	0.095	0.029	85.9	西大寺		
364	8696	0.009	0.083	0.021	84.7	東岡山		
364	8697	0.016	0.121	0.032	85.5	出石		
364	8692	0.016	0.140	0.039	76.3	興除		
365	8723	0.012	0.072	0.029	76.7	吉備		
359	8618	0.011	0.077	0.024	89.0	五明		
364	8710	0.016	0.097	0.036	82.4	春日		
365	8730	0.019	0.203	0.039	77.7	松江		
366	8738	0.020	0.156	0.041	76.4	塩生		
366	8734	0.014	0.138	0.035	83.9	連島		
357	8552	0.015	0.122	0.036	81.2	倉敷美和		
360	8606	0.024	0.160	0.060	68.6	豊洲		
360	8680	0.012	0.065	0.027	87.0	天城		
362	8685	0.016	0.103	0.035	79.8	茶屋町		
365	8731	0.014	0.111	0.030	78.7	郷内		
366	8732	0.013	0.091	0.029	84.6	西阿知		
366	8735	0.017	0.102	0.039	77.7	玉島		
364	8709	0.016	0.168	0.035	80.8	児島		
363	8707	0.019	0.237	0.041	82.1	監視センター		
335	8015	0.013	0.106	0.030	78.3	船穂		
366	8733	0.008	0.046	0.017	86.3	真備		
363	8656	0.007	0.088	0.020	77.9	津山	津山市	
271	6492	0.019	0.248	0.040	65.3	日比		
364	8660	0.014	0.218	0.036	78.4	向日比1丁目	玉野市	
364	8666	0.015	0.160	0.033	76.6	渋川		
352	8432	0.015	0.164	0.034	83.4	宇野		
364	8649	0.007	0.077	0.015	88.4	寺間	笠岡市	
364	8653	0.014	0.096	0.032	75.0	茂平		
364	8660	0.008	0.049	0.019	86.7	総社	総社市	
362	8641	0.005	0.042	0.014	84.4	高梁	高梁市	
364	8665	0.005	0.047	0.017	76.0	新見	新見市	
365	8746	0.012	0.086	0.031	69.9	穂浪	備前市	
365	8750	0.009	0.063	0.022	71.6	鶴海		
363	8635	0.012	0.101	0.028	78.5	東片上		
364	8737	0.020	0.164	0.051	53.1	三石		
337	8099	0.014	0.117	0.033	60.4	野谷		
364	8709	0.005	0.046	0.017	75.7	日生	赤磐市	
362	8601	0.008	0.065	0.017	84.0	熊山		
362	8595	0.006	0.075	0.016	74.1	美作	美作市	
349	8371	0.018	0.130	0.041	71.5	金光	浅口市	
364	8659	0.017	0.153	0.046	74.8	早島	早島町	
364	8664	0.004	0.039	0.009	79.3	吉備高原	吉備中央町	
364	8695	0.014	0.108	0.030	81.2	南方	岡山市	
364	8696	0.048	0.223	0.095	52.7	青江		
343	8215	0.026	0.161	0.060	58.4	西祖		
366	8736	0.026	0.145	0.052	63.5	駅前	倉敷市	
366	8731	0.021	0.104	0.045	72.1	大高		
366	8735	0.015	0.087	0.033	79.7	庄(移)		
366	8735	0.021	0.130	0.047	72.0	西坂(移)		
346	8262	0.015	0.093	0.033	60.4	用吉	玉野市	
363	8661	0.025	0.134	0.052	58.1	大磯	笠岡市	
364	8656	0.048	0.225	0.094	41.3	伊部	備前市	
358	8523	0.009	0.074	0.021	68.2	久世	真庭市	
363	8665	0.044	0.244	0.089	53.3	長津	早島町	

(6) 微小粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値 (長期基準) ※1, 2	年平均値 (長期基準) ※1, 2	日平均値 の年間 98%値 (短期基準) ※1, 2	日平均値 の年間 98%値 (短期基準) ※1, 2	
				(日)	(時間)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
一般局	岡山市	江並	工	364	8739	17.0	×	41.0	×	
		東岡山	住	364	8738	14.6	○	37.6	×	
		建部(移)	その他	359	8709	13.5	○	35.7	×	
		西祖農集(移)	未	359	8712	14.2	○	36.2	×	
	倉敷市	松江	工	363	8747	20.8	×	46.4	×	
		塩生	準工	364	8747	22.6	×	48.0	×	
		倉敷美和	商	364	8752	15.8	×	36.9	×	
		茶屋町	未	366	8780	16.1	×	39.1	×	
		玉島	住	364	8746	17.5	×	41.9	×	
		児島	商	362	8716	21.1	×	45.2	×	
		監視センター	商	364	8748	15.2	×	38.0	×	
		真備	未	357	8667	14.5	○	34.4	○	
		津山市	津山 ^{※3}	住	184	4412	11.8	—	28.0	—
		笠岡市	茂平	住	362	8697	17.7	×	40.0	×
	総社市	総社	商	353	8485	14.4	○	36.2	×	
	新見市	新見 ^{※3}	準工	185	4437	8.6	—	23.2	—	
早島町	早島	未	365	8760	16.1	×	38.2	×		
自排局	岡山市	南方	住	360	8682	14.7	○	36.5	×	
	倉敷市	大高	住	366	8776	16.9	×	39.2	×	
		庄(移)	未	360	8709	14.5	○	36.6	×	
	早島町	長津	準工	362	8700	18.3	×	42.1	×	

※1 「○」は各基準を達成した測定局を、「×」は各基準を達成しなかった測定局を示す。

※2 長期基準と短期基準の両基準を達成した場合に環境基準を達成したと評価する。

※3 津山局及び新見局は9月末に測定を開始し、年間の有効測定日数が250日に満たないため参考値である。

日平均値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた 日数とその割合	
(日)	(%)
18	4.9
11	3.0
9	2.5
8	2.2
38	10.5
52	14.3
13	3.6
14	3.8
23	6.3
35	9.7
10	2.7
7	2.0
0	0.0
29	8.0
8	2.3
0	0.0
16	4.4
9	2.5
18	4.9
10	2.8
22	6.1

(7) メタン及び全炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	メタン					
				測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
				(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)
一般局	岡山市	興除	未	8630	1.96	1.97	362	2.55	1.80
		五明	未	7556	1.95	1.96	316	2.47	1.85
	倉敷市	倉敷美和	商	7754	1.92	1.94	323	2.16	1.82
		監視センター	商	8609	1.93	1.94	348	2.09	1.77
自排局	岡山市	南方	住	8654	1.92	1.93	365	2.05	1.80
		青江	準工	6925	1.96	1.98	291	2.21	1.84
		西祖	未	8658	1.94	1.96	364	2.21	1.82
	倉敷市	駅前	商	8514	1.91	1.92	355	2.11	1.70
	玉野市	用吉	商	7806	1.93	1.95	329	2.36	1.78
	笠岡市	大磯	準工	8545	1.90	1.91	360	2.15	1.78
	備前市	伊部	住	8578	1.90	1.92	355	2.09	1.75
	真庭市	久世	未	8641	1.88	1.88	362	1.99	1.75
	早島町	長津	準工	8568	1.93	1.95	354	2.17	1.82

(8) 非メタン炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
				(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)
一般局	岡山市	興除	未	8630	0.13	0.15	362	0.73	0.00
		五明	未	7556	0.13	0.14	316	0.36	0.02
	倉敷市	倉敷美和	商	7754	0.13	0.14	323	0.58	0.03
		監視センター	商	8609	0.13	0.13	348	0.35	0.03
自排局	岡山市	南方	住	8654	0.12	0.14	365	0.59	0.04
		青江	準工	6925	0.23	0.28	291	1.08	0.05
		西祖	未	8658	0.09	0.10	364	0.21	0.03
	倉敷市	駅前	商	8514	0.17	0.17	355	0.73	0.04
	玉野市	用吉	商	7806	0.12	0.15	329	0.64	0.03
	笠岡市	大磯	準工	8545	0.12	0.16	360	0.60	0.04
	備前市	伊部	住	8578	0.09	0.15	355	0.76	0.00
	真庭市	久世	未	8641	0.07	0.06	362	0.28	0.00
	早島町	長津	準工	8568	0.20	0.23	354	0.89	0.03

(9) フッ化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
				(日)	(時間)	(ppb)	(ppb)	(ppb)
一般局	備前市	鶴海	未	177	4338	0.00	0.03	0.00

※ 鶴海局は9月末で測定を終了した。

全炭化水素						測定局	市町村	測定局の種類
測定時間	年平均値	6～9時 における 年平均値	6～9時 測定日数	6～9時 3時間平均値				
				最高値	最低値			
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)			
8630	2.09	2.12	362	2.84	1.81	興除	岡山市	一般局
7556	2.08	2.10	316	2.56	1.92	五明		
7754	2.05	2.08	323	2.59	1.90	倉敷美和	倉敷市	
8609	2.05	2.06	348	2.37	1.84	監視センター		
8654	2.04	2.07	365	2.53	1.89	南方	岡山市	自排局
6925	2.20	2.26	291	3.07	1.98	青江		
8658	2.03	2.06	364	2.35	1.88	西祖	倉敷市	
8514	2.08	2.09	355	2.63	1.83	駅前		
7806	2.05	2.10	329	2.70	1.84	用吉	玉野市	
8545	2.02	2.07	360	2.54	1.86	大磯	笠岡市	
8578	1.99	2.07	355	2.67	1.82	伊部	備前市	
8641	1.95	1.95	362	2.14	1.81	久世	真庭市	
8568	2.13	2.18	354	2.83	1.95	長津	早島町	

6～9時 3時間平均値が 0.20ppmCを超えた 日数とその割合		6～9時 3時間平均値が 0.31ppmCを超えた 日数とその割合		測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(日)	(%)			
89	24.6	20	5.5	興除	岡山市	一般局
47	14.9	3	0.9	五明		
31	9.6	5	1.5	倉敷美和	倉敷市	
19	5.5	1	0.3	監視センター		
38	10.4	5	1.4	南方	岡山市	自排局
183	62.9	87	29.9	青江		
1	0.3	0	0.0	西祖	倉敷市	
88	24.8	8	2.3	駅前		
63	19.1	6	1.8	用吉	玉野市	
91	25.3	22	6.1	大磯	笠岡市	
75	21.1	31	8.7	伊部	備前市	
7	1.9	0	0.0	久世	真庭市	
193	54.5	68	19.2	長津	早島町	

4 環境大気測定局一覧（平成28年3月末現在）

市町村	No.	測定局		測定項目							
				SO ₂	SPM	PM2.5	CO	O _x	NO ₂ NO NO _x	NMHC CH ₄ THC	WV WD
岡山市	1	興除	市	◎	◎			◎	◎	◎	◎
	2	江並	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	3	出石	市	◎	◎			◎	◎		◎
	4	南輝	市	◎	◎			◎	◎		◎
	5	吉備	市		◎			◎	◎		◎
	6	南方	市・自		◎	◎			◎	◎	
	7	西大寺	市	◎	◎			◎	◎		◎
	8	東岡山	市		◎	◎		◎	◎		◎
	9	五明	市	◎	◎			◎	◎	◎	◎
	10	西祖	市・自		◎				◎	◎	◎
	11	青江	市・自		◎		◎		◎	◎	◎
	12	高倉山	市・気								◎
	13	建部(移)	市			○					
	14	西祖農集(移)	市			○					
計 14局				6	11	5	1	8	11	5	11
倉敷市	15	監視センター	市	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎
	16	春日	市	◎	◎			◎	◎		◎
	17	広江	市	◎	◎						◎
	18	二福	市	◎							
	19	松江	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	20	呼松	市	◎	◎						
	21	宇野津	市	◎							
	22	塩生	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	23	連島	市	◎	◎			◎	◎		◎
	24	倉敷美和	市	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	25	豊洲	市	◎					◎		◎
	26	天城	市	◎	◎			◎	◎		◎
	27	茶屋町	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	28	郷内	市	◎	◎			◎	◎		◎
	29	駅前	市・自				◎		◎	◎	
	30	西阿知	市	◎	◎			◎	◎		◎
	31	玉島	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	32	児島	市	◎	◎	◎		◎	◎		◎
	33	田の口	市	◎							
	34	大高	市・自		◎	◎	◎		◎		◎
	35	船穂	市	◎	◎			◎	◎		◎
	36	真備	市			◎		◎	◎		◎
	37	西坂(移)	市・自		◎		◎		◎		◎
	38	庄(移)	市・自		◎	◎		◎	◎		◎
計 24局				19	18	10	4	15	19	3	19
玉野市	39	日比	市	◎	◎			◎	◎		◎
	40	渋川	県	◎	◎				◎		◎
	41	宇野	県	◎	◎			◎	◎		◎
	42	向日比1丁目	県	◎					◎		◎
	43	向日比2丁目	市	◎	◎						◎
	44	日比2丁目	市	◎	◎						◎
	45	後閑	市	◎	◎						◎
	46	用吉	市・自	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎
計 8局				8	7	0	1	3	5	1	8
笠岡市	47	大磯	県・自	◎	◎		◎	◎	◎	◎	
	48	寺間	県	◎	◎				◎		◎
	49	茂平	県		◎	◎		◎	◎		◎
計 3局				2	3	1	1	2	3	1	2
総社市	50	総社	県		◎	◎		◎	◎		◎

市町村	No.	測定局		測定項目								
				SO ₂	SPM	PM2.5	CO	Ox	NO ₂ NO NOx	NMHC CH ₄ THC	WV WD	
備前市	51	伊 部	県・自		◎					◎	◎	
	52	三 石	県	◎	◎				◎	◎		◎
	53	鶴 海	市	◎	◎					◎		◎
	54	東 片 上	県	◎	◎				◎	◎		◎
	55	穂 浪	市	◎	◎					◎		◎
	56	野 谷	市	◎	◎					◎		◎
	57	日 生	県	◎	◎				◎	◎		◎
		計 7局			6	7	0	0	3	7	1	6
津山市	58	津 山	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
井原市	59	井 原	県						◎			◎
新見市	60	新 見	県	◎	◎	◎			◎	◎		◎
赤磐市	61	熊 山	県						◎	◎		◎
早島町	62	早 島	県		◎	◎			◎	◎		◎
	63	長 津	県・自		◎	◎				◎	◎	◎
浅口市	64	金 光	県		◎				◎	◎		◎
	65	寄 島	県	◎					◎			◎
真庭市	66	久 世	県・自		◎				◎	◎	◎	◎
高梁市	67	高 梁	県						◎	◎		◎
美作市	68	美 作	県						◎	◎		◎
吉備中央町	69	吉 備 高 原	県						◎	◎		◎
	合計69局			44	53	21	7	43	56	13	59	
	県センター(参考)		県・気									◎

(凡例)

SO ₂	二酸化硫黄
SPM	浮遊粒子状物質
PM2.5	微小粒子状物質
CO	一酸化炭素
Ox	光化学オキシダント
NO ₂	二酸化窒素
NO	一酸化窒素
NOx	窒素酸化物
NMHC	非メタン炭化水素
CH ₄	メタン
THC	全炭化水素
WV	風速
WD	風向
県	県設置測定局
市	市設置測定局
自	自動車排出ガス測定局
移	移動測定局
気	気象観測局
◎	テレメーター化されているもの
○	テレメーター化されていないもの

5 環境大気測定局配置図



○ 一般環境大気測定局 (57 測定局)
 □ 自動車排出ガス測定局 (12 測定局)

岡山市	1	興除
	2	江並
	3	出石
	4	南輝
	5	吉備
	6	南方 (自)
	7	西大寺
	8	東岡山
	9	五明
	10	西祖 (自)
	11	青江 (自)
	12	高倉山
	13	建部※
	14	西祖農集※
倉敷市	15	監視センター
	16	春日
	17	広江
	18	二福
	19	松江

倉敷市	20	呼松
	21	宇野津
	22	塩生
	23	連島
	24	倉敷美和
	25	豊洲
	26	天城
	27	茶屋町
	28	郷内
	29	駅前 (自)
	30	西阿知
	31	玉島
	32	児島
	33	田の口
	34	大高 (自)
	35	船穂
	36	真備
	37	西坂 (自)※
	38	庄 (自)※

玉野市	39	日比	
	40	洪川	
	41	宇野	
	42	向日比 1	
	43	向日比 2	
	44	日比 2	
	45	後閑	
	46	用吉 (自)	
	笠岡市	47	大磯 (自)
		48	寺間
49		茂平	
総社市	50	総社	
	備前市	51	伊部 (自)
		52	三石
		53	鶴海
		54	東片上
		55	穂浪
		56	野谷
		57	日生

その他市町	58	津山
	59	井原
	60	新見
	61	熊山
	62	早島
	63	長津 (自)
	64	金光
	65	寄島
	66	久世 (自)
	67	高梁
68	美作	
69	吉備高原	

※ 移動局を示す。